空港の指定管理者評価委員会

日時：　令和 2 年 7 月 17 日（金）
11 時 00 分～12 時 00 分
場所：　都庁第二本庁舎 9 階　9B 会議室

次　　第

１　開　会

２　委員の御紹介、委員会の成立

３　委員長挨拶

４　議　事

（１）　指定管理者の管理運営状況等の評価等について

（２）　その他

５　閉　会

【資料】

評価委員名簿
座席表
空港の指定管理者評価委員会設置要綱
資料１「八丈島空港の管理について」
資料２「指定管理者の評価について」
資料３「一次評価基準」
資料４「空港の指定管理者に係る評価結果（一次評価）」
資料５「空港の指定管理者に係る二次評価（案）」
参考資料　・八丈島空港指定管理年度実績（平成３１（令和元）年度）
・指定管理者アンケート結果（平成３１（令和元）年度）
・経営基盤計算書

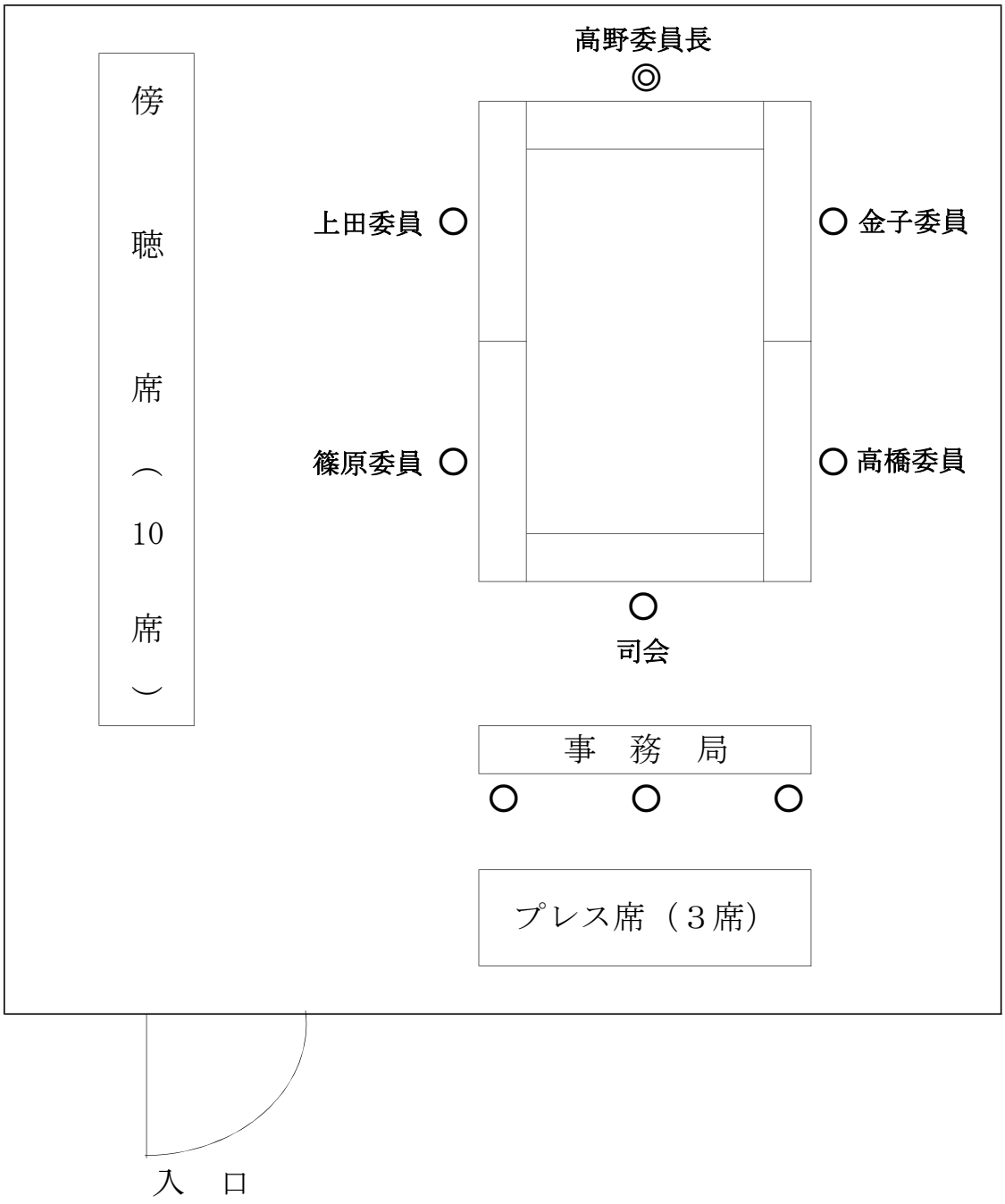
空港の指定管理者評価委員会　委員名簿

氏　名	職　　名　　等	備　考
金子　邦博	公認会計士	外部委員
上田　進	一般社団法人東京諸島観光連盟専務理事	
高橋　直紀	全日本空輸株式会社 企画室 ネットワーク部 部長代理	
◎ 高野　豪	東京都港湾局島しょ・小笠原空港整備担当部長	内部委員
篠原　隆利	東京都八丈支庁総務課長	

◎　委員長

空港の指定管理者評価委員会

座　席　表



都庁第二庁舎９階　９B会議室　内線６８－３５７

空港の指定管理者評価委員会設置要綱

制定　平成２９年５月３１日付２９港島管第８０号

（設　置）

第１　東京都営空港条例（昭和３７年東京都条例第５３号。以下「条例」という。）第１６条第２項の規定に基づき、条例第２条に規定する空港の指定管理者として指定を受けた者（以下「指定管理者」という。）が実施した施設の管理運営状況等を東京都港湾局長（以下「局長」という。）が評価するため、空港の指定管理者管理運営状況等の評価委員会（以下「評価委員会」という。）を設置する。

（所掌事項）

第２　評価委員会の所掌事項は、次に掲げるものとする。

(1)　条例、東京都営空港条例施行規則（昭和３７年東京都規則第７６号）その他の規程、空港指定管理者選定要項、空港の管理運営基準及び空港の管理に関する基本協定等に基づく、指定管理者が実施した施設の管理運営状況等の評価

(2)　特命要件の状況の継続に関して評価委員会に付議された事項

(3)　前各号に掲げるもののほか、評価を行うに当たり必要な事項

（組　織）

第３　評価委員会は、次に掲げるもののうち、局長が委嘱する委員５名により組織する。

(1)　東京都港湾局島しょ・小笠原空港整備担当部長（以下「島しょ・小笠原空港整備担当部長」という。）

(2)　東京都八丈支庁総務課長

(3)　公認会計士（１名）

(4)　学識経験者（２名）

２　委員長は、島しょ・小笠原空港整備担当部長をもって充てる。

（委員長の職務及び代理）

第４　委員長は、評価委員会を代表し、会務を総理する。

２　委員長に事故があるときは、東京都八丈支庁総務課長がその職務を代理する。

（任　期）

第５　委員の任期は、局長から委嘱を受けた日から当該委嘱に係る指定管理者の評価について港湾局が公表する日までとする。

（評価委員会）

第６　評価委員会は、委員長が招集する。

２　評価委員会は、委員の過半数の出席により成立する。

３　評価委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

４　評価委員会は、非公開の根拠が、個人のプライバシー保護、企業秘密保護及び法令等による公開禁止である場合を除き、原則公開とする。

（守秘義務）

第７　委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

（庶　務）

第８　評価委員会の庶務は、東京都港湾局離島港湾部管理課において行う。

（その他）

第９　この要綱に定めるもののほか、評価委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附　則

この要綱は、平成２９年５月３１日から施行する。

八丈島空港の管理について

資料１

１　概要

○東京都営空港条例を、平成27年3月に一部改正し、平成28年4月より指定管理者制度を導入した。指定管理者制度導入以前は八丈島空港の管理・運営は、都の職員により直営で行ってきた。
○指定管理者：八丈島空港ターミナルビル株式会社（以下「HAT」とする。）（特命）
○指定の期間：平成28年4月1日から令和3年3月31日まで（５年間）

２　指定管理者の業務

○空港の運営管理 （企画調整、利用指導、案内、警備、苦情対応、安全管理業務、利用者満足度調査、利用促進活動、禁止行為に対する注意・指導等）
○広報 （ホームページ、リーフレット作成、メディアへの情報発信等）
○空港施設の維持管理 （空港土木、空港土木施設の付帯施設、航空灯火、空港内の管理施設、駐車場施設、緑地管理、安全の確保、清掃、施設保守点検、設備等法定点検、維持補修、安全衛生管理、光熱水費支出等）
○空港の法的管理 （使用許可・空港使用届出及び空港使用許可申請の受付業務・使用料の徴収事務等に限る。）
○災害時・緊急時対応 （待機連絡体制確保、避難誘導、被害調査・報告、応急措置等）
○事故対応 （関係機関への報告、被害者対応等）

３　八丈島空港について

○八丈島空港は、八丈島の航空輸送を確保し、もって島民の生活安定、産業の振興等に資することを目的として、昭和３７年５月に最初の都営空港として供用開始している。
○八丈島空港は、八丈島の中央部に位置し、八丈島と本土を結んでいる空港であり、船舶に比べて航空機による渡航が多く、島の玄関口として大きな役割を果たしている。
○昭和５７年４月に伊豆諸島で最初にジェット化した空港であり、現在、東京国際空港（羽田空港）との間に、１日３便ジェット機が就航している。また、八丈島空港は青ヶ島、御蔵島、三宅島、大島、利島を結ぶヘリコミューター「愛らんどシャトル」の拠点となっている。
○空港ターミナルビルはHATの所有であり、空港管理事務所としてこのビルの一部を都が借用している（土地は東京都所有でHATに使用許可している。）。

○定期便使用実績（羽田−八丈島間）

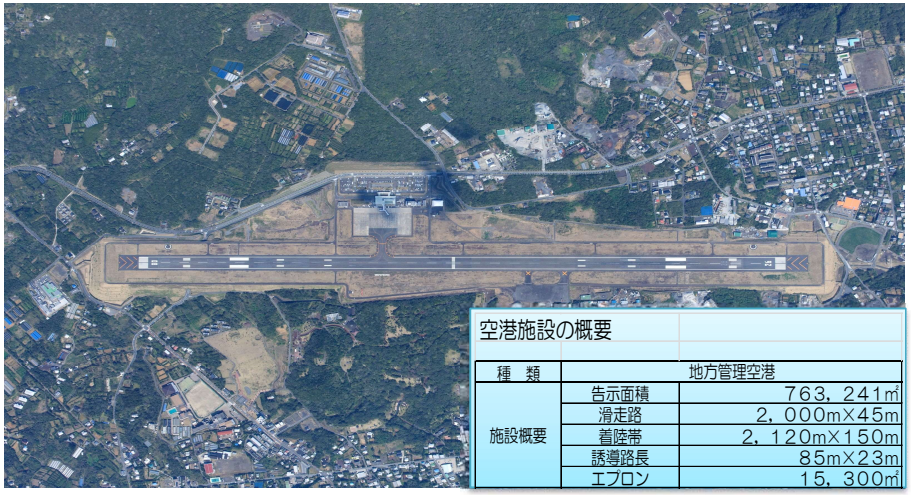
	就航便数	旅客人数(人)	貨物量(kg)
平成27年	993	171,913	1,126,642
平成28年	1,016	179,987	1,084,267
平成29年	1,009	191,681	1,067,679
平成30年	1,031	197,060	968,403
平成31年	1,044	199,701	907,599

４　特命理由

○当該施設は東京の南方海上約290㎞に位置する八丈町にあり、地理的に事業者の参入機会が限定される地域にある。
○当該施設には、ＨＡＴが八丈島空港ターミナルビルを設置し運営しており、地元空港の拠点ターミナルとしての機能を有し、当該施設として一体的なものとなっている。
○八丈島と本土との空の玄関口として日々利用され、島民にとって、航空路は本土との中心的公共交通機関となっていることから、島民との調整が重要となっている。また、当該施設を利用している航空事業者等との調整、総合協力等も重要であり、それらの対応を効果的・効率的に処理する必要がある。これを実現するのは、当該施設の利用調整や安全管理、施設の維持管理に十分な実績とノウハウをもっているＨＡＴ以外にはいない。

５　HATについて

○所　　在：東京都八丈島八丈町大賀郷2839−2
○設　　立：昭和55年7月24日
○資 本 金 ：３億円
○事業内容：貸室賃貸業、航空機・航空旅客・航空貨物等の地上取扱業務、空港管理業務、レストラン業、その他附帯事業
○社 員 数 ：５４名（令和２年3月31日現在）



空港施設の概要

種　類	地方管理空港	
施設概要	告示面積	763，241㎡
	滑走路	2，000m×45m
	着陸帯	2，120m×150m
	誘導路長	85m×23m
	エプロン	15，300㎡

資料２

指定管理者の評価について

評価の目的

○　協定記載業務の履行、指定管理者が守るべき事項の遵守を確認
○　サービス実施状況、利用者満足度等をチェックし、管理運営業務に反映

⇒ 利用者サービスの一層の向上
施設運営の継続的な改善

評価の流れ

管理運営状況の確認（八丈支庁）	施設の日常の管理状況や業務報告書、利用者アンケート、財務諸表等により、管理運営状況、利用者満足度、指定管理者の財務状況等を確認する。
一次評価（港湾局）	管理運営状況の確認結果等を踏まえ、一次評価を行う。合わせて、指定管理者の財務状況や特命要件の確認を行う。
二次評価（評価委員会）	施設の設置目的等を踏まえた上で、各種資料をもとに一次評価の内容を検証し、管理運営状況や事業効果等について専門的な評価を行うとともに、サービス水準の向上、効率的運営等に関する助言を行う。
総合評価（港湾局）	二次評価の結果に基づき、総合評価を決定する。
結果公表（港湾局）	施設名、評価結果、評価委員会委員の氏名等を web サイトで公表する。

一次評価基準

資料３

大項目	中項目	確認項目	評価資料	評価の観点	評価基準
管理状況	適切な管理の履行	人員配置	評価報告書 年間作業計画書・実績書 ヒアリング	計画に対する実績	確認項目ごとに別紙2-2における項目を「適正」、「一部不適正」、「不適正」の3段階で評価する。全ての項目について「適正」であり、かつ特筆すべき取組を行っていれば「水準を上回る」、全ての項目について「適正」であるが、特筆すべき取組がない場合は「水準どおり」、「一部不適正」及び「不適正」が一つでもある場合、「水準を下回る」とする。
		人材育成の取組			
		施設の使用許可等			
		場内管理			
		施設管理			
		運用管理			
		施設の清掃			
	安全性の確保	防災への配慮	評価報告書 ヒアリング	協定基準等の遵守	確認項目ごとに別紙2-3における項目を「適正」、「一部不適正」、「不適正」の3段階で評価する。全ての項目について「適正」であり、かつ特筆すべき取組を行っていれば「水準を上回る」、全ての項目について「適正」であるが、特筆すべき取組がない場合は「水準どおり」、「一部不適正」及び「不適正」が一つでもある場合、「水準を下回る」とする。
		防犯への配慮			
		緊急時対策			
		施設・設備管理に関する書類等の整理			
		事故への対応			
	法令等の遵守	個人情報保護の取組	評価報告書 管理状況調査チェックシート	協定基準の遵守	確認項目ごとに別紙2-4における項目を「適正」、「一部不適正」、「不適正」の3段階で評価する（該当がない場合「該当なし」とする。）。全ての項目について「適正」であり、かつ特筆すべき取組を行っていれば「水準を上回る」、全ての項目について「適正」であるが、特筆すべき取組がない場合は「水準どおり」、「一部不適正」及び「不適正」が一つでもある場合、「水準を下回る」とする。
		情報公開の取組	評価報告書 ヒアリング		
		各種法令等の遵守			
		利用記録等各種情報の管理	管理状況調査チェックシート	適正な文書・情報管理	
		情報事故への対応	評価報告書 ヒアリング	適正な対応	
	適切な財務・財産管理	収支状況	収支決算報告書	適正な予算管理	委託料に対する収支差額比率が±10%未満の範囲であれば「水準どおり」とする。それ以外の場合は「水準を下回る」とする（別紙2-5）。
		経理処理	管理状況調査チェックシート	適正な処理	別紙2-5における項目を「適正」、「一部不適正」、「不適正」の3段階で評価する。全ての項目について「適正」であり、かつ特筆すべき取組を行っていれば「水準を上回る」、全ての項目について「適正」であるが、特筆すべき取組がない場合は「水準どおり」、「一部不適正」及び「不適正」が一つでもある場合、「水準を下回る」とする。
		都有財産等（物品・現金等）の管理			確認項目ごとに別紙2-5における項目を「適正」、「一部不適正」、「不適正」の3段階で評価する。5項目のうち4項目以上が「適正」かつ「不適正」な処理がない場合は「水準どおり」、「不適正」な処理が1項目でもある場合、「水準を下回る」とする。
		経理・現金に関する書類等の管理			
事業効果	事業の取組	利用者サービス向上に向けた取組	評価報告書	PDCAサイクルに沿った取組	各事業について「計画の実施」、「実施結果の分析」、「改善策の実施」、「特記事項」の観点で未実施（0点）、実施（1点）、著しく効果的に実施（2点）の3段階評価を行い、合計点の全事業平均が0.75点以上1.5点未満の範囲を水準とする（別紙2-6）。
		利用促進への取組（広報、PR等）			
	利用の状況	利用件数（環境の変化など外部要因を考慮）	空港使用実績	空港利用件数	5過年度分の利用実績平均±10%以内の範囲を水準とする（別紙2-7）。
	利用者の反応	職員の接客対応	利用者アンケート	利用者の評価に対する取組	各項目ごとに、利用者の評価に対して、適切に対応しており、かつ特筆すべき対応を行っていれば「水準を上回る」、適切に対応しているが、特筆すべき取組がない場合は「水準どおり」、対応が不十分であれば「水準を下回る」とする。
		施設設備の状況			
		利用条件			
	行政目的の達成	施設の目的達成	評価報告書	関係機関との連携	関係機関と連携を図ることにより、著しい成果や効果を発揮した場合は「水準を上回る」、関係機関と連携を図ることにより、円滑に計画の策定や業務を遂行した場合は「水準どおり」、関係機関と効果的な連携が図れなかった場合は「水準を下回る」とする（別紙2-8）。

空港の指定管理者に係る評価結果（一時評価）

資料4

大項目	中項目	確認項目	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか				
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1		○	
		人材育成の取組（専門性向上、接遇向上等）	×1		○	
		施設の使用許可等（適正な手続き処理）	×1		○	
		場内管理（緑地管理等）	×1		○	
		施設管理（空港土木施設、航空灯火、空港内設備等）	×1		○	
		運用管理（運用業務、空港警備、鳥獣防除、駐車場等）	×1		○	
		施設の清掃	×1		○	
		【評価の内容】 事業計画・各種基準に基づき概ね適切に管理しているが、自主点検において、ランプパス管理に係る台帳等の整理が不十分な点が見受けられた。（現在は、対応策を提出し是正済み） 滑走路面剥離防止に向けた温度上昇を抑える対策や浸透池で生息が確認されたヒキガエルの駆除等、施設及び場内管理に取り組んでいる。				
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか				
		防災への配慮（安全管理活動を含む）	×1		○	
		防犯への配慮	×1		○	
		緊急時対策（航空機不法奪等対策、救急患者ヘリ時間外対応を含む）	×1		○	
		施設・設備管理に関する書類等の整理	×1		○	
		事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 各種点検・訓練を適宜実施し、安全性の確保に努めている。				
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか				
		個人情報保護の取組（内部規定の策定、研修等）	×1		○	
		情報公開の取組（都への協力）	×1		○	
		各種法令等の遵守	×1		○	
		利用記録等各種情報の管理	×1		○	
		情報事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 関係法令を遵守し、適正に管理している。				
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか				
		収支状況	×1		○	
		経理処理	×1		○	
		都有財産等（物品・現金等）の管理	×1		○	
		経理・現金に関する書類等の管理	×1		○	
		【評価の内容】 現金や貸与物品等について、適切に管理している。				
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか				
		利用者サービス向上に向けた取組	×2		○	
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2		○	
		【評価の内容】 制限区域内見学会や空の日イベント等を開催し、空港のイメージアップを図り、理解促進に努めた。				
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか				
		利用件数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2		○	
		【評価の内容】 天候不良や新型コロナウィルスの影響による就航数の減はあるものの、事業計画どおりの利用状況となっている。				
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか。				
		職員の接客対応	×2		○	
		施設設備の状況	×2		○	
		利用条件	×2		○	
		【評価の内容】 個人利用者の満足度は高評価を維持しているものの、アンケートの回収数が少なく、実施方法に課題がある。				
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。				
		施設の目的達成（関係機関との連携）	×2		○	
		【評価の内容】 関係機関と連携し、概ね円滑に業務を遂行している。				

特記事項	特になし
要改善事項等	アンケート回収数を増やすための検討を行うべき

【一次評価結果】

評点	標準点	評価基準 S	評価基準 A	評価基準 B	評価基準 C
	35点	47点以上	44点以上 46点以下	31点以上 43点以下	30点以下

一次評価結果	得点	
	35点	B

【確認事項】

指定管理者の財務状況	指定管理者の平成31年度の財務諸表により、組織運営の健全性が確保され、事業継続に支障がないことを確認した。

特命要件の継続	(1) 指定管理者による管理の対象となる施設は、東京の南方海上約290kmに位置する八丈町にあり、地理的に事業者の参入機会が限定される地域である。 (2) 当該施設は、専門的な知識が必要となる空港の運用・保安対策等に加え、航空機が安全運航するための管理運営が必須であるという特殊性があり、また、八丈島と本土を結ぶ空港としての機能を損なわず適切に施設を管理するためには、当該施設に八丈島空港ターミナルを昭和57年に設置し、業務を行ってきている八丈島空港ターミナルビル株式会社(以下「HAT」という。)に指定することが最適である。 (3) HATは、当該施設の安全及び維持の管理に十分な実績と空港管理・運用業務のノウハウを持ち、航空事業者等との利用調整の経験を有し、また、空港の保安対策ではこれまで東京都と協力し対応を図ってきている。 以上、3つの特命要件について継続していることを確認した。

1 適切な管理の履行

（1） 人員配置

項　　目	評価
ア 人員配置計画に定める配置人数となっているか。	適正
イ 人員配置計画に定める配置部署・役職となっているか。	適正
ウ 人員配置計画に定める担当業務内容は過不足なく割り当てられているか。	適正
エ 人員配置計画に定める能力、資格、実務経験年数等は満たしているか。	適正
オ 人員配置計画に定める一週間当たりの勤務時間となっているか。	適正
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）。	特筆事項なし
水準どおり	

（2） 人材育成の取組

項　　目	評価
ア 空港管理業務に従事する職員に対し、空港管理研修等を受講させているか。	適正
イ 日常業務について、業務マニュアル等を使用した研修を行っているか。	適正
ウ 社内研修計画を策定しているか。	適正
エ 都や国主催の研修に参加した職員は他の職員に対し水平展開を行っているか	適正
オ 空港管理業務等に必要な能力を有しているか確認し記録を残しているか。	適正
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）。	特筆事項なし
水準どおり	

（3） 施設の使用許可等

項　　目	評価
ア 申請者に対して統一的な案内と公平性・透明性をもって対応しているか。	適正
イ 申請書類等の取り扱いについては適切に行っているか。	適正
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）。	特筆事項なし
水準どおり	

（4） 場内管理

項　　目	評価
ア 緑地管理等は適切に実施しているか。	適正
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）。	特筆事項なし
水準どおり	

（5） 施設管理

項　　目	評価
ア 空港土木施設等の維持管理業務は適切に実施しているか。	適正
イ 航空灯火等の維持管理業務は適切に実施しているか。	適正
ウ 空港内設備などの維持管理は適切に実施しているか。	適正
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）。	特筆事項なし
水準どおり	

（6） 運用管理

項　　目	評価
ア 空港の運用業務は適切に実施しているか。	適正
イ 空港警備は適切に実施しているか。	適正
ウ 鳥獣防除業務は適切に実施しているか。	適正
エ 駐車場管理業務は適切に実施しているか。	適正
オ 使用料徴収業務は適切に実施しているか。	適正
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）。	特筆事項なし
水準どおり	

（7） 施設の清掃

項　　目	評価
ア 清掃業務は適切に実施しているか。	適正
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）。	特筆事項なし
水準どおり	

2 安全性の確保

（1） 防災への配慮

項　　目	評価
ア 防災のための備えをしているか。	適正
イ 内部安全監査における確認項目について、適正な状態であるか。	適正
ウ ヒヤリハット情報を収集し、リスク分析及びリスク低減策を検討・実施しているか。	適正
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）	特筆事項なし
水準どおり	

（2） 防犯への配慮

項　　目	評価
ア 自主監査及び点検における確認項目について、適正な状態であるか。	適正
イ 空港管理業務に従事する全職員が保安教育訓練を受講しているか。	適正
ウ 航空保安に係る情報について適切に取り扱っているか。	適正
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）	特筆事項なし
水準どおり	

（3） 緊急時対策

項　　目	評価
ア 緊急時の連絡系統を整備し、目につきやすい場所に掲示しているか。	適正
イ 緊急時に備え、消火救難、不法侵入、航空機不法奪取対応訓練は行っているか。	適正
ウ 救急患者輸送ヘリ時間外対応を行っているか。	適正
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）	特筆事項なし
水準どおり	

（4） 施設・設備管理に関する書類等の整理

項　　目	評価
ア 施設・設備管理に関する書類等について、適切に整理、保管されているか。	適正
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）	特筆事項なし
水準どおり	

（5） 事故への対応

項　　目	評価
ア 事故発生時の連絡系統を整備し、目につきやすい場所に掲示しているか。	適正
イ 事故が発生した場合、速やかに都及び関係機関に連絡し、対応しているか。	該当なし
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）	特筆事項なし
水準どおり	

3 法令等の遵守

（1） 個人情報保護の取組

項　　目	評価
ア 管理個人情報の漏えいはないか。	適正
イ 管理個人情報を目的外使用してないか。	適正
ウ 管理個人情報を無断複写・複製していないか。	適正
エ 管理個人情報の適正な管理のために内部規定を作成しているか。	適正
オ 管理個人情報の適正な管理のために必要な教育・研修を行っているか。	適正
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）。	特筆事項なし
水準どおり	

（2） 情報公開の取組

項　　目	評価
ア 文書の開示等情報公開の要請があった場合に都に協力しているか。	該当なし
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）。	特筆事項なし
水準どおり	

（3） 各種法令等の遵守

項　　目	評価
ア 基本協定書、管理運営基準等に示す法令のほか、関係法令を順守しているか。	適正
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）。	特筆事項なし
水準どおり	

（4） 利用記録等各種情報の管理

項　　目	評価
ア 利用記録等各種情報について、適切に整理、保管されているか。	適正
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）。	特筆事項なし
水準どおり	

（5） 情報事故への対応

項　　目	評価
ア 情報事故発生時の対応を内部で規定しているか。	適正
イ 情報事故が発生した場合、迅速かつ的確に対応したか。	適正
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）。	特筆事項なし
水準どおり	

4 適切な財務・財産管理

（1） 収支状況

収入	154,699,340
委託料	154,699,340
支出	154,472,467
人件費	50,559,000
事業費	81,473,522
間接費	14,813,000
消費税	7,626,945
収支差額	226,873
委託料に対する収支差額比率	0.15%
水準どおり	

（2） 経理処理

項　　目	評価
ア 指定管理業務に係る経理が明確に区分されているか	適正
イ 帳簿、関係書類により経理状況が明確化されているか	適正
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）。	特筆事項なし
水準どおり	

（3） 都有財産等（物品・現金等）の管理

項　　目	評価
ア 公金の管理は適正に行われているか。	適正
イ 釣銭は指定管理者が用意しているか。	適正
ウ 領収印は適正に管理されているか。	適正
エ 物品取扱責任者を設置しているか。	適正
オ 物品の数量、使用場所、使用状況等を記載したリストはあるか。	適正
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）。	特筆事項なし
水準どおり	

（4） 経理・現金に関する書類等の管理

項　　目	評価
ア 現金出納簿は適正の記帳されているか。	適正
イ 東京都への納付金の領収書は適正に保管されているか。	適正
ウ 現金出納簿以外に徴収金の管理に資するため常備している帳簿はあるか。	適正
エ 領収印使用簿は適正に記帳されているか。	適正
オ 経理・現金に関する書類等は当該年度終了後5年間は保存しているか。	適正
特筆すべき事項はあるか（効果的な取組や工夫等。ある場合は詳細を添付する。）。	特筆事項なし
水準どおり	

５ 事業の取組

（1） 利用者サービス向上に向けた取組

No.	事業名	計画内容の実施	実施結果の分析	改善策の実施	特記事項	平均得点	評価
1	八丈島空港制限区域内見学会	1	1	1	0	0.75	水準どおり
2	八丈島空港滑走路マラソン	1	1	1	0	0.75	
3	八丈島空港空の日	1	1	1	0	0.75	
4	作品展	1	1	1	0	0.75	
5	空港内高台からの航空機離着陸と夕日鑑賞会	1	1	1	0	0.75	

（2） 利用促進への取組（広報、PR等）

No.	事業名	計画内容の実施	実施結果の分析	改善策の実施	特記事項	得点	評価
1	八丈島空港管理業務に関するウェブサイト作成	1	1	1	0	0.75	水準どおり
2	空港管理事務所内及びその他施設等飾り付け	1	1	1	0	0.75	
3	八丈島空港施設内案内板の設置	1	1	1	0	0.75	

別紙

６ 利用の状況

単位:[機]

期間	定期便（※１）	プライベート機（※２）	公用機	合計
平成31年度	1,781	71	112	1,964
平均＋10%	1,969	100	161	2,230
平均－10%	1,670	54	163	1,887
過去5か年平均	1,790	91	147	2,028
平成30年度	1,856	61	182	2,099
平成29年度	1,794	90	136	2,020
平成28年度	1,790	66	137	1,993
平成27年度	1,736	79	121	1,936
平成26年度	1,774	161	163	2,098

評価	水準どおり

（※１）ANA及び愛らんどシャトルの定期便・臨時便等
（※２）個人機、事業機（報道、海洋調査等）

別紙

7　行政目的の達成

関係機関との連携

評価内容	該当
連携を図ることにより、著しい成果や効果を発揮した。	
連携を図ることにより、円滑に計画の策定や業務を遂行した。	○
効果的な連携が図れなかった。	

評価
水準どおり

別紙

資料５

空港の指定管理者に係る二次評価（案）

○施　　設　　名：東京都八丈島空港

○指 定 管 理 者 名：八丈島空港ターミナルビル株式会社（特命）

○指　　定　　期　　間：平成 28 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで

○平成 31（令和元）年度評価結果 ：下表のとおり

項　　目	評　価　内　容
二次評価	B
管理状況	・年間事業計画のとおり実施されており、適切に管理が行われている。特に、路面剥離防止対策について創意工夫が見られる。 ・個人情報保護の取扱い、管理、適正管理のための研修等を適切に実施している。 ・自主点検で立入管理に係る台帳の整理が不十分とされる事例も見受けられたが、速やかに改善されている。
事業効果	・ホームページを活用した空港の情報発信を行い、利用促進を図るとともに、空の日イベント・空港見学会などの取組を積極的に行うことで、空港への理解促進に努めている。

空港の指定管理者評価委員会

（参考資料）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊目　次＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

ページ

〇八丈島空港指定管理年度実績（平成３１（令和元）年度）

・人員配置　計画、実績　２

・年度収支決算　３

・年度実績報告　５

・自主事業実績　１６

〇指定管理者アンケート結果（平成３１（令和元）年度）　５０

〇経営基盤計算書　５１

平成31年度（令和元年度）
八丈島空港指定管理年度実績

内容

- 人員配置　計画、実績
- 年度収支決算
- 委託費（維持管理経費）内訳
- 年度実績報告書
- 直営作業詳細
- 自主事業実績一覧
- 自主事業詳細
- 空の日詳細

指定管理者

八丈島空港ターミナルビル株式会社

人員配置　計画、実績

施設別内訳<八丈島空港管理事務所>

【計画】

	管理組織		役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験 年数等	雇用形態			一週間の勤務時間	備考
	八丈島空港	本社等				常勤	非常勤	その他		
1		○	受託事業部長	総括責任者	空港運用管理研修Ⅱ受講（その他ﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ業務経験15年）	○			10	
2		○	企画特命担当課長兼三宅島・大島担当課長	空港管理責任者	空港運用管理研修Ⅱ受講（その他空港ﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ業務経験23年） 第3種陸上特殊無線、航空特殊無線、刈払講習、フォークリフト 車両：大型、大型特殊、牽引	○			25	
3	○		所長（空港管理課長）	業務全般の責任者	空港運用管理Ⅰ・Ⅱ、灯火管理Ⅰ受講、実務経験10年（その他空港ﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ業務経験17年）、刈払講習 車両：大型	○			40	
4	○		所長代理（管理職補佐）	業務全般の責任者補助 電気関係副担当	空港運用管理Ⅰ、Ⅱ受講、灯火管理Ⅰ、Ⅱ受講、電気工事士 2種、電気主任技術者3種、乙4種危険物、実務経験5年	○			40	
5	○		所長代理（管理職補佐）	業務全般の責任者補助 電気関係主担当	空港運用管理Ⅰ・Ⅱ、灯火管理Ⅰ・Ⅱ受講、電気工事士1種、実務経験5.5年	○			40	
6	○			業務全般	空港運用管理Ⅰ・Ⅱ受講、実務経験5年（その他空港ﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ業務経験0.5年）	○			40	
7	○			業務全般	空港運用管理Ⅰ・Ⅱ受講、実務経験10年（その他空港ﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ業務経験20年）、刈払講習、車両：大型	○			40	
8	○			業務全般	空港運用管理Ⅰ・Ⅱ受講、実務経験2年　車両：大型	○			40	
9	○			業務全般	空港運用管理Ⅰ受講予定、実務経験0年（その他空港ﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ業務経験0.6年）	○			40	
	○			業務全般	空港運用管理Ⅰ受講予定、実務経験3ヶ月　乙4種危険物 車両：大型	○			40	

【31年度配置】

	管理組織		役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験 年数等	雇用形態			一週間の勤務時間	備考
	八丈島空港	本社等				常勤	非常勤	その他		
1		○	受託事業部長	総括責任者	空港運用管理研修Ⅱ受講（その他ﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ業務経験15年）	○			10	
2		○	企画特命担当課長兼三宅島・大島担当課長	空港管理責任者	空港運用管理研修Ⅱ受講（その他空港ﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ業務経験23年） 第3種陸上特殊無線、航空特殊無線、刈払講習、フォークリフト 車両：大型、大型特殊、牽引	○			25	
3	○		所長（管理職）	業務全般の責任者	空港運用管理Ⅰ・Ⅱ、灯火管理Ⅰ受講、実務経験10年（その他空港ﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ業務経験17年）、刈払講習 車両：大型	○			40	
4	○		所長代理（管理職補佐）	業務全般の責任者補助 電気関係副担当	空港運用管理Ⅰ、Ⅱ受講、灯火管理Ⅰ、Ⅱ受講、電気工事士 2種、電気主任技術者3種、乙4種危険物、実務経験5年	○			40	
5	○		所長代理（管理職補佐）	業務全般の責任者補助 電気関係主担当	空港運用管理Ⅰ・Ⅱ、灯火管理Ⅰ・Ⅱ受講、電気工事士1種、実務経験5年5ヶ月	○			40	
6	○			業務全般	空港運用管理Ⅰ・Ⅱ受講、実務経験5年（その他空港ﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ業務経験0.6年）	○			40	
7	○			業務全般	空港運用管理Ⅰ・Ⅱ受講、実務経験10年（その他空港ﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ業務経験20年）、刈払講習、車両：大型	○			40	
	○			業務全般	空港運用管理Ⅰ・Ⅱ受講、実務経験2年　車両：大型	○			40	
9	○			業務全般	空港運用管理Ⅰ受講、実務経験10ヶ月年（その他空港ﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ業務経験0.6年）	○			40	
10	○			業務全般	空港運用管理Ⅰ受講、実務経験1年1ヶ月　乙4種危険物 車両：大型	○			40	

平成31年度（令和元年度） 八丈島空港管理事務所　収支決算報告

（単位 ： 円）

	項　目	主な用途	計画額	実績額			摘　要
				税抜き	消費税	計	
収入	収入合計		**154,699,340**	**141,926,000**	**12,773,340**	**154,699,340**	
	都委託料		154,699,340	141,926,000	12,773,340	154,699,340	東京都委託料
	利用料金収入		0	0	0	0	
支出	人件費	現場に配置される職員等の経費（給与、法定福利費、福利厚生費、退職引当金など）	44,580,000	50,559,000	――	50,559,000	
	常勤職員		44,580,000	50,559,000	――	50,559,000	
	非常勤職員	パート、アルバイトなど	0	0	――	0	
	その他	派遣職員など	0	0	――	0	
	事業費	管理運営を行っていくための直接的経費	85,370,000	81,473,522	7,626,945	89,100,467	
	光熱水費	電気・水道・燃料費	6,020,000	5,490,950	485,461	5,976,411	
	消耗品費等	事務消耗品、備品、施設修繕費、被服費など	1,670,000	856,360	77,003	933,363	
	役務費等	自動車任意保険、通信費、リース費など	2,930,000	2,456,765	211,876	2,668,641	
	委託費	維持管理経費	72,800,000	70,991,816	6,702,576	77,694,392	
		緊急対応等経費	1,300,000	1,315,000	125,000	1,440,000	
	その他経費	空港運用管理研修、鳥獣防止対策費、車検（1台分）、工具など	650,000	362,631	25,029	387,660	
	間接費		11,976,000	14,813,000	――	14,813,000	
	小計		141,926,000	146,845,522	7,626,945	154,472,467	

収支差額（税抜）	0	△ 4,919,522		
総額	消費税	12,773,340	7,626,945	
	支払合計	**154,699,340**	**154,472,467**	

八丈島空港空港管理事務所

委託費(維持管理経費)積算内訳(31年度)

税抜き(単位:千円)

分類		作業の種類		計画額	実績額
緑地管理		緑地管理	除草	37,000	36,400
			草刈		
			芝生手入		
			駐車場カナリーヤシ剪定	0	48
			駐車場カナリーヤシ・ケンチャヤシ剪定	0	76
小　　計				37,000	36,524
施設管理	建築物管理	管理事務所ほか	清掃	500	487
	設備管理	航空灯火等の維持管理業務	施設点検作業	30,000	28,300
		灯火監視制御設備維持管理		2,500	2,300
		受変電設備維持管理		2,000	2,290
		自家発電設備維持管理		500	630
		地下タンク設備維持管理		100	110
		浄化槽点検管理		200	238
	その他	空港消防電気錠交換工事		0	112
小　　計				35,800	34,467
合　　計				72,800	70,991

※委託費(維持管理経費)積算内訳は外注する委託作業のみ経費金額を記入すること。委託しない場合は金額を0とすること。

指定管理業務年次実績報告書
平成31年度(令和元年度分)

令和2年3月31日

東京都知事　小池　百合子　様

所在地　東京都八丈島八丈町大賀郷2839番地2
名　称　八丈島空港ターミナルビル株式会社
代表取締役社長　石山　明久　印

平成28年4月1日付で締結した八丈島空港の管理に関する基本協定書に基づく平成31年度の空港管理運営に関する受託事務を下記のとおり実施したので報告します。

記

1.　空港施設等の維持管理業務

(1)　巡回業務

実施実績

点検項目		年間実績	実施内容
滑走路等の巡回業務	定時巡回	通年（毎日3回）	八丈島空港管理業務仕様書による。
	臨時巡回	41回	
立入禁止柵、トンネル等巡回	定時巡回	通年（毎朝1回）	
立入禁止柵定期点検	定期点検	6回（2ヶ月毎）	
飛行場定期点検		24回（毎月2回）	
維持管理更新計画に基づく巡回点検		保安管理規程に基づき、年間の規程回数実施	

巡回車両走行距離

使用区分	車両No.	年間走行距離
空港制限区域内	品川400　ぬ　34－68	9,149 km
	品川400　す　81－01	9,378 km
空港駐車場、及び場外	品川480　く　40－82	5,345 km

その他報告することが適当と考えられる事項

・夏期における滑走路面アスファルト剥離対策

夏季の高温により滑走路面のアスファルトが軟化し、航空機の方向転換時のタイヤとの摩擦により、剥離する事象が過去に発生しているため、ANA定期便・臨時便出発前に使用滑走路末端に散水する対策を実施した。また、散水効果の検証のため、散水前後の路面温度を比較した。

※詳細　別紙「アスファルト面への散水後の温度変化検証」参照

(2) 施設管理

実施実績

業務区分	委託先名称	実施期間・回数等
八丈島空港緑地管理業務	株式会社オーシャン	計 156 日間実施
航空灯火施設維持管理業務	株式会社八丈島富士電化センター	4/1 ～ 3/31
航空灯火監視制御設備点検	株式会社有電社	8/26 ～ 8/30
受変電設備精密点検	明治企業株式会社	12/3 ～ 12/4
自家発電設備精密点検	ヤンマーエネルギーシステム株式会社	2/15 ～ 2/16
地下燃料タンク点検	株式会社油水分離	2/26
清掃業務	株式会社オリバー	隔日清掃 150 回 定期清掃 12 回
浄化槽清掃点検	株式会社佐々木住設	保守点検各 4 回又は 3 回 清掃各 1 回 法定点検各 1 回

その他報告することが適当と考えられる事項

・指定管理者と航空灯火保守点検業者による定例ミーティング実施、議事録作成。

年間 15 回実施　※毎月 1 回以上実施

(3) 直営作業実績

作業区分	実施日	作業内容	別添資料等
施設の維持管理	7/28	アースリング・タイダウンリング清掃	直営 31-025
	3/5	AGL W-3 制御盤内アリ対策	直営 31-052
除草作業	4/6	エプロン両サイド芝生帯除草	直営 31-001
	4/7～4/9	08 側着陸帯カラスノエンドウ除草	直営 31-002
	4/11	電源局舎周囲除草	直営 31-003
	4/11、4/14	着陸帯末端灯周囲除草	直営 31-004
	4/19	空港飛地及びトンネル上管理地除草	直営 31-006
	4/29～4/30	管理道路除草	直営 31-007
	5/1～5/11	着陸帯オオキンケイギク除草作業	直営 31-008
	5/7	飛行場名標識除草	直営 31-009
	5/12	アロエ崖上管理道路除草	直営 31-010
	5/18	メンテナンス作業所周囲除草	直営 31-011
	5/24	着陸帯 08 側滑走路末端識別灯周辺除草作業	直営 31-012
	6/14	消防車庫周囲除草	直営 31-013
	6/14	着陸帯末端灯周囲除草	直営 31-014
	6/14	エプロン横芝生帯除草	直営 31-015
	6/18	障害灯除草	直営 31-016
	6/29	エプロン横芝生帯除草	直営 31-017
	7/15	航空灯火施設周囲除草	直営 31-018
	7/17	障害灯除草	直営 31-019
	7/19、7/22	航空灯火施設周囲除草	直営 31-020
	7/23	航空灯火施設周囲除草	直営 31-021
	7/27	アガパンサス刈り取り及び周囲除草	直営 31-022
	7/27	障害灯除草	直営 31-023
	7/28	CAB 車庫横及び東邦格納庫横除草	直営 31-024

※1 保安委員会は以下の通り書面開催が2回あり。

①臨時保安委員会(1月開催)

・ターミナルビル改修によるクリーンエリア変更に伴い、早急な保安規程の改訂が必要となったため。

②第2回保安委員会・幹事会(3月開催)

・新型コロナウィルス感染防止のため。

その他、報告することが適当と考えられる事項

・特になし

7. 自主事業(年度実績)

年度計画、および実績一覧を別紙「平成31年度 指定管理者自主事業実績一覧」に示す。

各案件についての詳細は「自主事業報告書 (別紙 自主31－01 ～ 31－09)」に示す。

8. 参考

その他、報告すべき案件

■空港運用関連	
空港利用者アンケート	年間回収数 3 件 ※ 対象は定期便以外の運航者（個人機・法人機・公有機）
航空機マーシャリング訓練	空港管理事務所担当者を対象（経験者除く）としたマーシャリング訓練実施。講師は ANA グランドハンドリングインストラクターに依頼。 6/27 2 名訓練実施 7/13 4 名訓練実施
自主監査・自主点検への対応	八丈支庁港湾課による空港自主点検実施、指定管理者から 2 名対応 9/4 自主点検 1 回目及び自主監査 2/25 自主点検 2 回目
消防車庫へ保管の消火剤漏洩の対応	9/18 消防車庫へ保管している廃棄予定の消火剤漏洩の現場確認のため指定管理者より 1 名立ち合い。
内部安全監査等 対応	10/28 都離島港湾部職員来所し、以下を実施。 指定管理者評価報告・意見交換会（指定管理者より 4 名対応） 内部安全監査（指定管理者より 2 名対応）
東京都による航空保安教育訓練、及び SMS 研修受講	10/29 指定管理者より 4 名参加。効果測定不合格者への再教育、及び当日未受講者への波及教育実施済。
A2-BCP 策定に伴う事務担当者会議	2/26 八丈島空港における A2-BCP1 策定のため、事務担当者会議実施。指定管理者より 1 名参加
■航空局監査等への対応	
令和元年度航空保安対策監査対応	11/7～11/8 都が受検する航空保安対策監査について、事前提出書類の作成等の補助を行った。検査当日は都職員とともに指定管理者より 3 名参加。
令和元年度飛行場定期検査	12/16～12/18 都が受検する空港検査について、事前提出書類の作成等の補助を行った。検査当日は都職員とともに指定管理者より 4 名参加。
令和元年度航空灯火定期検査（地上検査）対応	12/19～12/20 都が受検する航空灯火定期検査（地上検査）について、事前提出書類の作成等の補助を行った。検査当日は都職員とともに指定管理者より 2 名参加。
■東京都実施案件への対応	
八丈支庁赴任者研修への対応	4/12 八丈支庁赴任者 42 名研修のため来所。指定管理者にて 2 名車両運転先導者として立会い。
八丈支庁長空港視察対応	4/26 八丈支庁長空港視察のため来所。指定管理者より 1 名車両先導実施。
燃料備蓄施設及びその他工事への対応	6/19 現地調査のため都職員・委託事業者来所、指定管理者より 1 名立会い。 6/26 施設設置予定地の除草作業のため、指定管理所より 1 名立ち合い。 7/10 施設設置予定地の舗装実施設計に係る平板載荷試験及び現地調査のため指定管理者より 1 名立ち合い。

	7/24、7/28	エプロン除草	直営 31-026
	7/29	電源局舎周囲除草	直営 31-027
	8/2～3	管理道路除草	直営 31-028
	8/4	08 側末端識別灯制御 BOX 周辺除草作業	直営 31-029
	8/5	AGL－E5 駐車スペース除草	直営 31-030
	8/12	飛行場名標識文字周囲除草	直営 31-031
	8/18	貯水槽周囲除草	直営 31-032
	8/25	エプロン両サイド芝生帯除草	直営 31-033
	9/1	過走帯灯 26 側除草	直営 31-034
	9/1	過走帯灯 08 側除草	直営 31-035
	9/7	メンテナンス作業所周囲除草	直営 31-036
	9/7	場外トンネル下 08 側管理道路除草	直営 31-037
	9/14	障害灯除草	直営 31-038
	10/5	障害灯除草	直営 31-039
	10/19	AGL－E5 駐車スペース除草	直営 31-040
	11/5	駐車場アロエ剪定	直営 31-041
	11/17～22	消火訓練場所 26 側浸透池一部除草	直営 31-042
	12/3,4,8,15,23	駐車場ハイビスカス・ストレチア剪定	直営 31-043
	1/6	電源局舎周囲除草	直営 31-044
	1/6	CAB 車庫横及び東邦格納庫横除草	直営 31-045
	1/6～8	管理道路除草	直営 31-046
	1/8	メンテナンス作業所周囲除草	直営 31-047
	1/11	障害灯除草	直営 31-048
	1/13	障害灯除草	直営 31-049
	1/22	障害灯除草	直営 31-050
	1/22	消防車庫周囲除草	直営 31-051
その他	4/16	鳥立体シート設置（08 北側着陸帯）	直営 31-005
	1/30～3/31	浸透池内のアズマヒキガエル駆除作業	直営 31-053

(4) 外部委託作業実績

区分	対象施設	実施日	作業内容
施設修繕	空港屋外便所	6/13	空港屋外便所の浄化槽部品が経年劣化のため部品交換。
	立入禁止柵	8/29～30	空港内法面の落石による立入禁止柵破損の修繕及び落石除去。
	空港消防庁舎	8/30	化学消防車車庫のオーバースライダー修繕。
		3/19	消防庁舎玄関ドア不具合修繕。
	飛行場灯火施設	3/30	飛行場灯台避雷針更新、及びその他修繕工事。
その他	空港駐車場	11/30、2/17	駐車場樹木（ヤシ）の葉落とし作業実施。交通監視のため指定管理者より常時 1 名立会い。

2. 空港警備・鳥獣防除業務

実施実績(年度実績)

実施項目	実施回数	その他
鳥飛来状況確認	通年(毎日 2 回)	左記のほか、ITV カメラにて常時監視
バードスイープ	122 回	煙火、鳥獣防除装置(スピーカ)を使用して実施
煙火使用本数	50 本	―
バードストライク数	10 件発生 (衝突数 計 15 羽)	死骸の回収、報告書の作成、航空会社への情報提供を行った。
鳥衝突防止連絡協議会	2 回(10/23、3/24)	参加機関への開催通知、当日配布資料の作成、及び開催後の議事録作成を担当

その他報告することが適当と考えられる事項

・鳥獣防除対策として、以下の器材を購入・使用し、効果検証を行った。

※詳細 別紙「八丈島空港における鳥獣防除対策の実施報告書」参照

使用器材	期間	実施内容
高周波鳥獣撃退装置(10 個)	4/1～3/31 (継続中)	滑走路周辺緑地に 10 箇所設置。鳥類飛来数を記録し、本装置の効果を検証。平成 29 年 11 月 1 日より継続中。
カナブン誘引トラップ(10 個)	6/16～8/15	滑走路周辺に 10 箇所設置し、カナブン捕獲数を記録。滑走路へのウミネコ飛来との因果関係を探るためのデータ収集。
鳥立体視シート(3 枚)	4/1～3/31 (継続中)	立体的に見える猛禽類の写真を着陸帯緑地(2 箇所)、および巡回車両(1 台)へ張り付け、鳥類防除の効果を検証。

3. 駐車場の管理業務

実施実績(年度実績)

<table>
<tr><th>実施項目</th><th>実施回数等</th><th colspan="4">実施内容</th></tr>
<tr><td>駐車場定時巡回</td><td>通年 (毎日 2 回)</td><td colspan="4">八丈島空港管理業務仕様書による</td></tr>
<tr><td>駐車場定期点検</td><td>12 回 (毎月 1 回)</td><td colspan="4">八丈島空港管理業務仕様書による</td></tr>
<tr><td>長期駐車車両への対応</td><td>6 回</td><td colspan="4">3 ヶ月以上継続して駐車している車両については、八丈島警察署へナンバーを通知し、持ち主に対して移動要請の連絡をしてもらうよう依頼した。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">空港駐車場の混雑緩和対策</td><td rowspan="3">駐車場交通整理</td><td rowspan="5">実施時期</td><td>GW</td><td>4/27 ～ 5/6</td><td rowspan="5">計 45 日</td></tr>
<tr><td>夏期</td><td>8/6 ～ 8/25</td></tr>
<tr><td>SW</td><td>9/14～9/16、9/21～9/23</td></tr>
<tr><td>年末年始</td><td>12/28 ～ 1/5</td></tr>
<tr><td>実施内容</td><td colspan="3">ANA 便到着前後の時間帯に、原則 3 名にて駐車場の交通整理を実施。ビル前車道への長期停車や、出迎え・見送り専用レーンへ搭乗旅客が駐車しないよう、監視を行った。
また、満車時の駐車スペース確保も行った。
※別添 駐車場混雑時の状況</td></tr>
<tr><td>CAB 庁舎駐車場の借用</td><td>3 回
(計 46 日間)</td><td colspan="3">夏期や年末年始の多客期に、空港関係者用駐車スペースとして借用。</td></tr>
<tr><td>八丈町防災無線の放送依頼</td><td>3 回依頼
(11 回放送)</td><td colspan="3">夏期や年末年始の多客期に、島民に対し公共交通機関利用や乗り合せの依頼。</td></tr>
</table>

4. 空港の運用業務

管理事務所常駐 実績

実施項目	実施日時等	内容
空港管理業務	通年（通常運用時間 8:00～18:00）	八丈島空港管理業務仕様書による

管理業務実績(年度実績)

実施項目		実施回数等	備考
時間外運用 ※1	運用時間延長	16 回	ANA 定期便遅れのため:10 回 東京消防庁急患搬送のため:4 回 自衛隊訓練のため:2 回
	夜間臨時運用	19 回	東京消防庁急患搬送のため:17 回 海上保安庁海難救助のため:2 回
	時間外運用 合計時間	37 時間 52 分	上記の合計時間
立入許可	ランプパス発行件数	42 件	156 名分
	ビジターパス発行件数	603 件	延べ 2,441 名分
	車両使用許可	71 件	延べ 105 台分
制限表面管理	クレーン高さ監視	18 件	―
	突出物件監視	3 回	空港周辺建物、樹木の高さ監視
スポット予約受付		89 回	民間機 51、公有機 38
制限区域立ち入り及び車両運転許可に係る講習会		16 回	計 27 名
ノータム発行 ※2	消火能力 CAT ダウン	2 件	化学消防車不具合、及び定期点検
	灯火施設停止	7 件	不具合、及び強風予報時の養生
	その他施設停止	3 件	工事に伴うスポット閉鎖、他
	イベント、訓練等	4 件	空の日、消火救難訓練、他
その他	制限区域内工事申請	9 件	空港ビル案件 3 件、CAB 案件 1 件含む
	火気使用許可申請	3 件	いずれも空港内工事のため。
	撮影許可申請	0 件	―
	ドローン使用対応	44 件	使用者に対し、撮影候補地における制限表面までの高度を計算し、提供。

※1 運用時間延長 ： 運用時間中に対応要請があり、18:00 以降まで運用延長した場合
夜間臨時運用 ： 担当社員帰宅後に、緊急で開港要請があった場合

※2 ノータム発行件数は解除ノータムも含む。

その他、報告することが適当と考えられる事項

実施内容	回数	備考
八丈支庁港湾課と指定管理者による定例ミーティング	49 回	原則毎週水曜 14:30 ～実施。会議後、議事録作成し回覧。
エプロンでの旅客監視	61 回	ANA 定期便オープンスポット運用時に、管理事務所担当者がエプロンでの旅客監視補助を実施(各回 1 名)。

5. 使用料徴収業務

着陸料・停留料の徴収回数、及び徴収金額(年度実績)

航空機分類	着陸料		停留料	
	着陸回数	徴収金額	停留回数	徴収金額
ANA、及び愛らんどシャトルの定期便・臨時便等	(※1) 1,781 回	20,980,053 円	0 回	0 円
民間機・プライベート機	(※2) 71 回	1,421,700 円	(※2) 22 回	30,610 円
公用機	112 回	減免	3 回	減免
歳入額合計				22,432,363 円

※1 東邦航空(株)の訓練等社内飛行、及び定期便引き返しによる着回数を含む

※2 電子航法研究所の着陸・停留(各 1 回減免)を含む

その他、報告することが適当と考えられる事項

・特になし

6. 空港保安対策業務

年度実績(保安委員会年間計画に基づき実施)

実施内容		実施回数	備考
都、及び航空局からの通達文書の回覧		都度実施	管理事務所員全員へ回覧し周知済み。
航空機事故等、緊急事態対応		0 件	該当案件なし。
保安委員会※1	事務担当者会議	2 回	事務局補佐として対応。開催日程調整、資料作成、議事録作成を担当。
	保安委員会・幹事会	3 回	保安委員会・幹事会は保安規程改訂のため臨時の書面開催を 1 回追加実施。
	図上訓練	2 回	図上訓練2回目は、訓練毎に、各関連機関と個別打合せの形で実施。
	消火救難対応訓練	1 回	11/26 本訓練実施
	不法侵入事案等対応訓練	1 回	12/6 本訓練実施
	航空機不法奪取対応訓練	1 回	1/30 本訓練実施
空港委員会		4 回	6/19、9/20、12/25、3/18 開催。いずれも日程調整、議事録作成を行った。
安全管理委員会		12 回	毎月 1 回開催。いずれも資料作成、議事録作成を行った。
安全講習会		2 回	6/19、3/30 開催。保安管理規程に基づき実施。資料作成及び説明を行った。
指定管理者と灯火保守委託業者による灯火施設合同パトロール		6 回	平成 31 年度灯火安全目標達成のための先行指標として実施。年間目標回数 6 回達成。 ※別紙 八丈島空港灯火施設合同パトロール実施記録を参照
ランプパス管理状況の自主点検		4 回	6/21、10/16、2/1、3/29 実施。ランプパスを保管している全ての機関を訪問し、保管状況を確認。
年末年始安全総点検		年末年始	12/10～1/10 場周道路パトロールを各日 1 回追加実施。
外部機関による研修受講		平成 31 年度空港運用管理 I 研修 2 名受講	

PCB 保有数量調査対応	6/21 PCB 保有数量調査のため都職員来所。指定管理者より 1 名立ち合い。
離島港湾部職員空港視察への対応	7/9 空港施設視察のため東京都離島港湾部職員来所、指定管理者より 2 名立会い。
全天球型カメラ実証実験に係る調査及び場内視察対応	7/17 全天球カメラ実証実験に係る現地調査視察対応のため指定管理者より 1 名立ち合い。
離島空港における安全性等向上策検討調査への対応	低層風情報提供システム（SOLWIN）設置に係る打合せ、現場視察等への対応。 7/23 指定管理者より 1 名参加（現地調査） 10/15 指定管理者より 1 名参加（打合せ） 2/20 指定管理者より 1 名参加（研究機関による視察）
都総務局総合防災部職員空港視察対応	7/27 東京総務局総合防災部職員空港視察対応。指定管理者より 2 名対応。
駐車場改修工事の計画への対応	空港駐車場改修工事の計画に係る打合せ、現場視察等への対応。 10/10 指定管理者より 1 名参加（現場視察） 11/21 指定管理者より 2 名参加（意見ヒアリング） 3/11 指定管理者より 2 名参加（島内関係機関による打合せ）
都発注の滑走路 26 側末端浸透池改良工事への対応	11/7～11/26 都発注の滑走路 26 側末端浸透池改良工事ため指定管理者より常時 1 名立ち合い。
都による整備作業所の解体に伴う現地調査対応	11/21 整備作業所の解体に伴う現地調査を実施。指定管理者より 1 名対応。
港湾局職員による整備作業所等視察への対応	12/7 整備作業所等視察のため港湾局港湾整備部職員来所、指定管理者より 1 名対応。
滑走路等健全度調査への対応	12/24 滑走路等健全度調査の打ち合わせのため指定管理者より 2 名参加。
整備作業のアスベスト使用状況確認作業対応	1/14 整備作業のアスベスト使用状況確認作業対応のため指定管理者より 1 名立ち合い。
チャーター便受け入れ拡大に関するヒアリング対応	1/21 チャーター便受け入れ拡大についてのヒアリングため、離島港湾部職員来所。指定管理者より 2 名参加。
RESA 改修計画への対応	2/5 RESA 改修計画に係るヒアリング及び現場視察に伴い、指定管理者より延べ 2 名対応。

■その他機関案件への対応	
航空灯火施設の電力量計更新作業への立会い(電力会社案件)	電力量計(電力会社物件)の更新作業あり。いずれも指定管理者より1名立会い。 4/13 AGL(E-1、及びE-4) 4/16 駐車場照明 12/4 AGL(E-5) 12/19 航空障害灯D及びE 1/22 AGL(W-2、及びW-4)
八丈島クリーンセンター建設の打合せ対応(八丈町案件)	5/17 八丈島クリーンセンター建設のため、八丈町役場職員、及びコンサルタント来所し、打合せ実施。制限表面等に関する確認を行った。指定管理者より2名参加。
東京FSC航空管制運航情報官来所への対応(航空局案件)	6/26 東京FSC航空管制運航情報官来所。指定管理者より2名対応。 3/15 東京FSC航空運航情報官2名来所し、意見交換会実施。指定管理者より3名参加。
防災対策に関する空港視察への対応	2/28 防災対策に関する空港視察のため大学教授来所。指定管理者より1名立ち合い。
八丈島内中学校空港見学受入れ	学校教育の一環である職場体験として、島内中学校生徒来所。空港管理業務の概要説明や滑走路見学等、指定管理者にて対応した。4/25、6/7 弊社受け入れ生徒、各日1名
消防庁による消防対象施設の立入検査への対応	2/20 消防庁による電源局舎地下燃料タンク立入検査有、必要書類の準備及び、当日の現場検査のため指定管理者より1名立ち合い。
航空局管理用地(VOR/DME)フェンス更新工事対応(航空局案件)	2/26、3/4 航空局管理用地(VOR/DME)フェンス更新工事の監視のため指定管理者より各日1名立ち合い。 3/5 空港制限区域内工事終了に伴い航空局職員来所し、空港管理事務所とともに確認実施(指定管理者より1名対応)

9. 別添一覧

・駐車場混雑時の状況
・八丈島空港航空灯火施設合同パトロール実施記録
・直営31-001～053　直営作業報告書
・自主31-01～09　自主事業報告書
・八丈島空港における鳥獣防除対策の実施報告書
・アスファルト面への散水後の温度変化検証

以 上

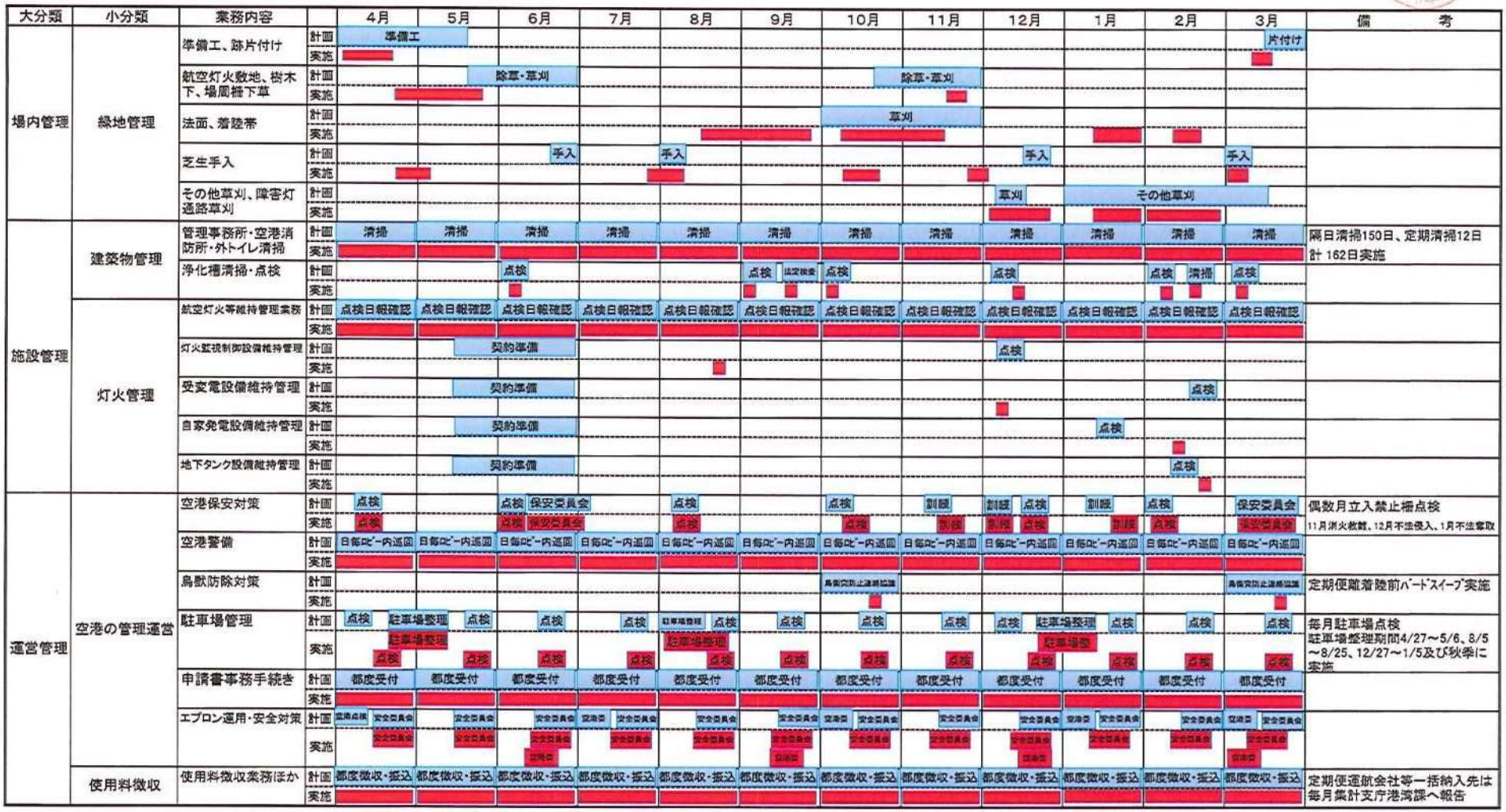
令和2年3月31日

別記第2号様式

平成31年度　年間作業実施計画・実績書

空港名	東京都八丈島空港

指定管理者名　八丈島空港ターミナルビル株式会社
代表者　代表取締役社長　石山 明久



＊分類や作業の種類は、適宜修正のこと
計画は、青の実線で記入し、実施は赤の実線で記入のこと
計画を変更する時は、変更前の計画を青の破線で表示し、変更後の計画を青の実線で記入すること
作業内容等で説明の要するものは、備考欄または別紙により説明を記すること

令和2年3月31日

令　和　年　度　指　定　管　理　者　自　主　事　業　実　績　一　覧

指定管理者名　八丈島空港ターミナルビル株式会社
代表者　代表取締役社長　石山　明久

件名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
八丈島空港管理業務に関するウェブサイト作成	計画	八丈島空港ターミナルビルホームページの空港管理課ページ内に管理事務所紹介及びイベント等告知欄掲載												
	実施	通年掲載、毎月1回以上の更新を実施（掲載内容例：イベント告知・報告、航空機写真、駐車場案内、他）												
八丈島空港施設案内板の設置	計画		計画・作成		計画・空港ビル総合ロビーにて展示									
	実施													
八丈島空港制限区域見学会	計画	ウェブサイトにて常時募集の旨を掲載し、応募があれば都度日程協議して実施する												
	実施	応募開催	指定開催	応募開催	指定開催	指定開催	応募開催	指定開催	指定開催	応募開催	応募開催	指定開催	応募開催	指定開催		
八丈島空港滑走路マラソン	計画		準備		開催									
	実施			募集	開催									
八丈島空港空の日	計画		会議		会議		会議	準備	開催	会議			次年度準備			別添「令和元年度八丈島空港空の日イベント」参照
	実施		会議		会議		会議	準備	開催	会議			計画書提出			
空港管理事務所内及びその他施設等飾りつけ	計画	季節に合わせた飾り付け設置・作業												
	実施	フリージアオーニソガアム			空港花壇			カウンターハロウィン装飾		カウンタークリスマス装飾				
					風車					空港花壇				
										駐車場イルミネーション				
作品展	計画	ターミナルビル総合ロビーへ御意見箱設置、毎日箱開錠し内容物確認し要望事項内容選別し各関係先へ配布												
	実施				打ち合わせ							打ち合わせ	準備	展示		
空港内高台からの航空機離着陸と夕日鑑賞会	計画			計画・準備（ルートの先頭・整備など）			開催							
	実施					募集	開催							
発生材の堆肥化	計画		計画・準備		空港制限区域内除草作業の発生材の堆肥化							次年度案検討		
	実施					準備	発生材堆肥化							
鳥獣対策への取り組み	計画	鳥獣対策への対策実施												
	実施	超音波動物撃退装置・鳥立体シートの設置・検証												
				装設置	カナブン捕獲罠検証			結果報告						
夏季における滑走路路面温度上昇への対策	計画		具体案検討		検証			検証結果まとめ						
	実施					案検討	検証	結果報告						

自主 31-01

八丈支庁港湾課 課長 芳賀竜爾様

八丈島空港における自主事業報告書

(八丈島空港管理業務に関するウェブサイト作成)

令和 2 年 3 月 31 日

指定管理者 八丈島空港ターミナルビル株式会社

受託事業部長(指定管理総括責任者)奥山順一

■実施概要等

本年度の掲載記事一覧を以下に示す。目標であった「月 1 回以上の更新」は達成している。各イベントの告知等については、参加者アンケートにより当サイトにて情報を得たとの回答が一定数あった。また、ドローン使用に関する問い合わせについても、当サイト内の案内ページを閲覧した上で空港管理事務所へ連絡を入れてきたケースが度々見られるなど、有効に活用されていると考える。

■実施実績

更新回数	31 回
年間閲覧数	約 6000 回

更新内容一覧

更新日	掲載内容
4/26	・㈱フジドリームエアラインズ チャーター便就航の様子 ・GW 期間中の空港駐車場利用に関する案内
5/7	・オーニソガラムのプランター設置 ・GW 期間中の空港駐車場利用に関する報告
5/17	・制限区域見学会(5/25 実施)の告知
5/28	・制限区域見学会(5/25 実施)の様子
6/10	・制限区域見学会(6/22 実施)の告知
6/17	・空港内でのバードスイープについての告知
6/22	滑走路マラソン大会開催(7/13 予定)の告知
6/25	・制限区域見学会(7/13 実施)の告知
7/8	・滑走路マラソン大会募集〆切に関する告知
7/10	・滑走路マラソン大会当日スケジュールの案内
7/13	・滑走路マラソン大会開催可否の告知
7/18	・制限区域見学会(7/13 実施)の様子 ・滑走路マラソン大会(7/13 実施)の様子
7/22	・花壇植栽、風車設置
7/31	・夏季期間中の空港駐車場利用に関する案内
8/20	・空港高台写真撮影会(9/7 実施)の告知
9/3	・令和元年度八丈島空港「空の日」イベント(9/28 実施)の告知
9/6	・空港高台写真撮影会(9/7 実施)募集〆切に関する告知

9/12	・空港高台写真撮影会(9/7 実施)の様子
10/9	・滑走路見学会「ハロウィンナイトツアー」(10/26 実施)の告知
10/21	・令和元年度八丈島空港「空の日」イベント(9/28 実施)の様子
10/25	・滑走路見学会「ハロウィンナイトツアー」(10/26 実施)募集〆切に関する告知
10/29	・滑走路見学会「ハロウィンナイトツアー」(10/26 実施)の様子
11/2	・制限区域見学会(11/23 開催)の告知
11/28	・制限区域見学会(11/23 開催)の様子
12/3	・滑走路見学会「クリスマスナイトツアー」(12/22 実施)の告知
12/15	・滑走路見学会「クリスマスナイトツアー」(12/22 実施)募集〆切に関する告知
12/26	・滑走路見学会「クリスマスナイトツアー」(12/22 実施)の様子 ・年末年始の空港駐車場利用に関する案内
1/9	・制限区域見学会(1/25 開催)の告知
1/28	・制限区域見学会(1/25 開催)の様子
2/25	・新型コロナウイルスに関連した感染症に関する注意喚起
3/2	・八丈高校写真展開催の告知

■掲載記事例

空港管理業務トップページにて、お知らせ・新着情報を更新。
その他、空港周辺でのドローン使用など問合せの多い案件については、常時案内を掲載。

『空の日』や制限区域見学会など、空港のイベント予定や、当日撮影した写真の紹介。

年末年始の空港駐車場利用についてのご案内

年末年始の間、空港駐車場が大変混雑します。空港へお越しの際は、可能な限り乗合わせや交通機関のご利用をお願いします。

尚、ターミナルビル向かいの縦列駐車スペース（下写真の赤色区域）は、お出迎え・お見送りなど短時間の駐車に限定させていただきます。矢印のレーンは車両通行帯となりますので、駐車はご遠慮下さい。

駐車場利用者への案内。上記画面は繁忙期の駐車場利用の案内のもの。

見かける機会が少ない飛行機が駐機した際の写真。
上記画面は（株）フジドリームエアラインズチャーター便来島時のもの。

※ 運航者の許可を得て掲載

その他、見頃となっている花のプランター設置や、バードスイープに関する周知等、適宜空港利用者や、島民向けの情報を掲載。

以 上

八丈支庁港湾課 課長 芳賀竜爾 様

八丈島空港における自主事業報告書

(八丈島空港施設案内板の設置)

令和 2 年 3 月 31 日

指定管理者 八丈島空港ターミナルビル株式会社

受託事業部長(指定管理総括責任者)奥山順一

■実施実績

本案件は平成 29 年度からの継続実施案件として、本年度の企画書を提出している。本年度の計画及び実績は以下の通りである。

計画	①平成 30 年度までに作成し展示開始したものについては、展示を通年継続する。 ②各灯火施設個別の詳細案内資料を 1～2 点追加する(各 A3 サイズを予定)。
実績	①については予定通り展示を継続とした(平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日)。 展示中の様子(空港ターミナルビル総合ロビー内に設置)。 ②について、灯火施設 1 件(PAPI)について、案内資料を作成した(A3 サイズ)。ただし、本年度は空港ターミナルビルの改修工事に伴い、ターミナルビルのロビーその他場所への追加掲示、及び掲示方法(床置スタンド、壁掛パネル等)が決められない状況であったため、データの作成のみに留めることとした。

本案件は、着手した平成 29 年度から完成(※)まで、3 年程度を見込んでいたが、完成に至っていない。次年度以降も期間を延長して完成まで継続していくことを検討したい。

※灯火施設の全体像に加え、全ての灯火施設の詳細案内資料の作成・展示までを想定している。

以 上

自主 31-03

八丈支庁港湾課 課長 芳賀竜爾 様

八丈島空港における自主事業報告書

（ 八丈島空港制限区域見学会 ）

令和 2年 3月 31日
指定管理者 八丈島空港ターミナルビル株式会社
受託事業部長（指定管理総括責任者）奥山順一

実施概要等
希望する住民等を「制限区域」に案内し、普段はあまり触れることのない空港付帯施設や管理業務について知っていただく啓発活動を行い、空港への興味、関心を高め、空港をより身近に感じてもらうことを目的に八丈島空港制限区域見学会を実施した。 実施形態は、指定管理者側で開催日を指定する「指定日開催型」と、弊社 HP に通年で募集を行う「通年募集型」にて参加者を募った。 参加者が分乗した車両を、弊社空港管理業務担当社員が運転し、滑走路や場周道路を走行しながら、ガイド形式で空港付帯施設や管理業務について紹介した。天候や航空機の運航状況等により内容の変更もあったが、滑走路や場周道路末端等で降車し、空港の大きさや景観を楽しんでもらうことや、航空機着陸シーン等を近い位置から見学することも組み入れた。 また、季節的な催しとして、10 月に「ハロウィンナイトツアー」、12 月に「クリスマスナイトツアー」と題し、空港運用終了後に航空灯火をライトアップして、夜間の見学会を実施した。（夜間のため降車はなし）

実施実績	
●指定日開催型 ≪募集方法≫ 年度計画に従って開催日を設定し、島内店舗にポスター貼付及び弊社 HP にて開催を告知。運用時間内（昼間）の開催は空港ビル総合ロビーにて先着順で受付を実施。運用時間外（夜間）の開催は事前受付制（申し込み書）とした。 ≪実施日時・参加者数等≫ ①5/25 13名 12:00～13:15 ②6/22 7名 12:00～13:20 ③7/13 16名 12:00～13:30 ④10/26 29名 18:30～19:40 ⑤11/23 4名 12:00～13:15 ⑥12/22 11名 18:30～19:50 ⑦1/25 3名 12:00～13:15 計 83名 ≪コース等≫ ①②③⑤滑走路 1 往復+場周道路 1 周、着陸シーン見学 ④⑥滑走路 1 往復、航空灯火点灯	●通年募集型（島内の団体を対象とした個別見学会） ≪募集方法≫ 弊社 HP にて通年で募集をし、希望した団体と日程等の調整を行い実施した。対象は島内で活動する団体とした。 ≪実施日時・参加者数等≫ ①4/25 8名(NPO 法人ちょんこめ会)13:30～14:30 ②6/20 10名(NPO 法人ちょんこめ会)13:30～14:30 ③9/4 12名(首都大学東京※)13:30～15:00 ④9/5 12名(首都大学東京※)13:30～15:00 ⑤12/8 6名(島外イベント団体※)10:30～11:30 ⑥12/12 10名(大賀郷小学校)10:30～11:30 ⑦1/13 17名(首都大学東京※)12:30～13:30 計 75名 ※島外団体であるが、島内在住者から紹介あり実施 ≪コース等≫ ①②③④⑦滑走路 1 往復+場周道路 1 周、離陸シーン見学 ⑤⑥滑走路 1 往復+場周道路 1 周

経費について

自主事業につき、費用は弊社にて負担した。

品目	金額
参加者配布用お菓子（ハロウィン）	2,876 円
参加者配布用お菓子（クリスマス）	3,760 円
合計	6,636 円

所感

■指定日開催型について

・上期では毎回定員を上回る応募があったが、下期には定員の半分を割る回も見受けられた。同内容で前年度より約 1 年半実施していたが、開催頻度や内容、告知方法の再検討が必要と考える。しかし、アンケート結果では総じて好評であり、満足度が高いイベントといえる。滑走路に入れることはやはり、一般の方にはとても魅力的であると考えられる。

■通年募集型について

・昨年度より申し込みが多くなる結果となった。特に今年度目立ったのが、島外団体からの参加希望である。原則として、島内団体を対象として募集しているが、島内在住者からの紹介であったため受け入れることとした。次年度以降に関しては島内団体だけでなく、島外団体への拡大も視野に検討をしたい。

その他

別　添：アンケート集計結果（添付資料 1）
　　写真（添付資料 2）

以　上

添付資料1

令和元年度
八丈島空港制限区域見学会　アンケート集計結果

≪　回収　81枚　≫

1．あなたについてお聞きします。該当する箇所にチェックをご記入してください

項目	男性	女性	計
回答	47	27	74
割合	63.5%	36.5%	100.0%

※ 未回答7名

項目	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代以上	計
回答	15	4	13	20	4	10	66
割合	23%	6%	20%	30%	6%	15%	100%

※ 未回答15名

2．このイベントは何でお知りになりましたか。

項目	島内ポスター	HP	空港内広告	その他	計
回答	18	0	10	52	80
割合	22.5%	0.0%	12.5%	65.0%	100.0%

※ 未回答1名

3．今回の見学会の感想はいかがでしたか。

項目	楽しかった	普通	つまらなかった	計
回答	79	2	0	81
割合	97.5%	2.5%	0.0%	100.0%

4．係員の対応はいかがでしたか。

項目	良かった	普通	悪かった	計
回答	78	3	0	81
割合	96.3%	3.7%	0.0%	100.0%

５．　今後もこのようなイベントがあれば参加したいですか。

項目	参加したい	どちらでもない	参加したくない	計
回答	78	2	1	81
割合	96.3%	2.5%	1.2%	100.0%

6．八丈島空港では、賑わいのある空港づくりを目指しています。今後、空港で実施してほしいイベントがあればお聞かせください。

・地元農水産物の販売
・空港に関する説明会（空港運営や空港施設、機内の説明那等）
・グライダー体験会
・飛行機に関するイベントの実施（飛行機を引っ張てみたい・航空機展示イベントの増設）
・スタッフが黄八丈を着てお出迎え
・整備見学
・伊豆諸島空港巡り
・プロジェクションマッピング及びキャラクターとのコラボイベント
・滑走路を利用したイベント（星空見学・花火大会・短距離走・サイクリング）
・八丈太鼓とのコラボ雄
・自衛隊のヘリに乗りたい
・管制塔に履いてみたい
・ヘリの格納庫を見てみたい
・CAや機長と話せる機会が欲しい

添付資料2

令和元年度　八丈島空港制限区域見学会

指定日開催型の受付の様子

車両へ分乗する様子

滑走路末端（26 側）

場周道路（08 側）

滑走路末端 08 側
（NPO 法人ちょんこめ作業所）

エプロン（首都大学東京）

場周道路上から着陸見学

質疑応答対応（大賀郷小学校）

ハロウィンナイトツアー
管理事務所内装飾

クリスマスナイトツアー

ナイトツアー実施の様子

自主 31-04

八丈支庁港湾課長　芳賀竜爾　様

八丈島空港における自主事業報告書
（ 八丈島空港滑走路マラソン ）

令和 2年 3月 31日
指定管理者　八丈島空港ターミナルビル株式会社
受託事業部長（指定管理総括責任者）奥山順一

実施概要等
普段は立ち入りが出来ない滑走路を伸び伸び走っていただくことにより、空港の広さを体感していただき、空港をより身近に感じてもらうと共に、航空行政への関心を高めていただくことを目的として、昨年度に引き続き、第2回八丈島空港滑走路マラソンを実施した。 開催日時　：　令和元年7月13日（土）　18：30スタート　（制限時刻 19:30 まで） コース　：　Aコース　4km（滑走路1往復）/　Bコース　2.5km(26側往復)の2種設定 募集人数　：　先着100名 参加対象　：　小学生以上 募集方法　：　弊社HPと島内店舗等へポスターを貼付し、イベントを告知。事前受付制とし、申込用紙に記入の上FAX又は空港到着側連絡橋に設置された投函箱に投函。申込用紙はポスターと共に貼付し、HPでもダウンロードできるようにした。 そ の 他　：　・参加者にはオリジナルのゼッケンを衣服に貼付してもらい、ビジターパスの代用とした。
実施実績
参加人数　：　80名（申し込み83名） スタッフ数　：　17名　※記録員及び監視員等（空港管理事務所8名、弊社社員9名） ※空港管理課のみで対応が出来ないため、他部課へ応援を依頼した。 そ の 他　：　・怪我等備え、参加者全員を対象としたイベント傷害保険に加入した。 ・参加者全員にタイムを記載した記録証、滑走路をデザインしたタオル、スポーツドリンクを進呈した。 ・参加者へはゴール後、アンケートを実施した（回答57枚）。 ・南海タイムス社の取材を受け、記事が掲載された。

経費について

自主事業につき、費用は弊社にて負担した。

品目	金額	品目	金額
①参加者用ゼッケン	6,372 円	⑥荷札（荷物預かり用）	1,590 円
②ビニールレジ袋（荷物預かり用）	630 円	⑦ゴールインテープ	1,993 円
③記録証用厚紙（100 枚）	613 円	⑧ブルーシート（荷物預かり用）	3,580 円
④スポーツドリンク（参加者用）	13,280 円	⑨団体傷害保険（83 名分）	8,151 円
⑤滑走路デザインタオル（参加賞）	10,790 円		
		合計（税込み）	46,999 円

所感

今年度で 2 回目となる企画だが、昨年度と同様に年代や性別について幅広い層の参加があり、人数については、83 名の応募があり、昨年度から 13 名増加した（昨年度 70 名）。また、島外からも 9 名が参加した。参加者の反応からは、普段は入ることができない滑走路で、走ることや景色を存分に楽しんだことがうかがえた。

昨年度、参加者から指摘のあった、折り返し地点のわかりづらさについては、カラーコーンから幟旗に変更することで改善した。記録証の進呈については、タイムの計測から伝達、入力、発行までミスなく行う事ができた。

アンケートの結果からは、給水地点設置希望の意見が複数みられた。今回、受付時にスポーツドリンク（ペットボトル）を配ったが、次回はコース上の給水地点設置を検討したい。また、定期的な開催を望む意見も多いことから、次年度以降も開催できるようにしたい。

実施状況

当日イベントを告知する幟旗の設置状況。
※各所へ設置し、幟旗で受付場所まで誘導

参加者の荷物預かり譲渡して管理事務所車庫を開放し、荷物監視係 1 名を配置した。

17:00 より車庫前にて受付開始。

制限区域入場時に参加者へ注意点などを説明。

18:30 より誘導路からスタート。参加者は写真を撮るなど各々で楽しんでいた。

末端の折り返し地点には幟旗を設置して参加者へ視認しやすく改善した。

新聞報道

夕暮れの滑走路　風受けて 80 人疾走！

八丈島空港管理事務所主催の「第 2 回八丈島空港滑走路マラソン大会」が 13 日、80 人が出場して昨年に続いて行われた。エプロンを出て三根側を往復する 2.5㌔と、滑走路を周回する 4㌔のコースを、思い思いのペースで駆け抜けた。

島外から揃いの T シャツで参加した野球チームや職場の仲間、家族連れの参加もあった。4㌔の部トップは八高陸上部 3 年の笹本実秋さん。17 分 35 秒の好タイムだった。

最終便が出た後の真っ平らな滑走路は、風が吹き抜け、視界をさえぎるものがない非日常の空間。夕闇が迫ると、滑走路上のオレンジや青の進入灯も灯され、より幻想的な雰囲気に。「一度走ったら病みつきになる」と、爽快なジョギングのファンになったランナーも。

南海タイムス　令和元年 7 月 26 日号

アンケート集計結果

≪ 回収 57枚 ≫

1. あなたについてお聞きします。該当する箇所にチェックをご記入してください。

性別	男性	女性	計
回答	31	24	55
割合	56.4%	43.6%	100.0%

※無回答2

年齢	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上	計
回答	10	5	13	18	6	4	56
割合	17.9%	8.9%	23.2%	32.1%	10.7%	7.1%	100.0%

※無回答1

2. このイベントは何でお知りになりましたか。

項目	島内ポスター	HP	空港内広告	その他	計
回答	33	4	1	19	57
割合	57.9%	7.0%	1.8%	33.3%	100.0%

3. 今回の見学会の感想はいかがでしたか。

項目	楽しかった	ふつう	つまらなかった	計
回答	56	1	0	57
割合	98.2%	1.8%	0.0%	100.0%

4. 係員の対応はいかがでしたか。

項目	よかった	ふつう	わるかった	計
回答	55	2	0	57
割合	96.5%	3.5%	0.0%	100.0%

5. 今後もこのようなイベントがあれば参加したいですか。

項目	参加したい	どちらでもない	参加したくない	計
回答	55	2	0	57
割合	96.5%	3.5%	0.0%	100.0%

6. 八丈島空港では、賑わいのある空港づくりを目指しています。
今後、空港で実施してほしいイベントがあればお聞かせください。

・滑走路で賑わうイベント(お祭りやビアガーデン等)
・機長やCAの体験
・旧管制塔の見学
・スポーツ(フットサル、ドッヂボール)、釣り大会
・バンドや八丈太鼓の演奏会

7. その他お気づきの点やご意見があればお知らせください。

・給水施設の設置。
・定期的にマラソン大会を実施して欲しい(できれば年2回以上やって欲しい)。
・出来れば毎年開催して欲しい。
・景色が良かった。

自主 31-05

八丈支庁港湾課長　芳賀竜爾　様

八丈島空港における自主事業報告書
（　八丈島空港空の日イベント　）

令和 2年 3月 31日
指定管理者　八丈島空港ターミナルビル株式会社
受託事業部長（指定管理総括責任者）奥山順一

実施概要
より多くの皆様に航空に対する理解と、空港そのものにも関心を高めて頂くことを目的とし、毎年恒例となっている八丈島空港「空の日」イベントを本年度も開催した。本イベントは空港関係機関で構成する「八丈島空港空の日実行委員会」を主催とし、各機関にて個別のイベントを実施する形で行われる。空港管理事務所は本実行委員会の事務局となり、実行委員会を開催するなど全体を取りまとめる役割を担うとともに、空港管理事務所にて企画した個別のイベントを3件実施した。 内容の詳細は別添の「令和元年度八丈島空港空の日イベント実施報告書」にて報告とする。

自主 31-06

八丈支庁港湾課 課長　芳賀竜爾 様

八丈島空港における自主事業報告書

（ 空港管理事務所内及びその他施設等飾り付け ）

令和 2 年 3 月 31 日

指定管理者　八丈島空港ターミナルビル株式会社

受託事業部長（指定管理総括責任者）奥山順一

実施実績
①空港花壇・駐車場装飾
7 月 12 日、16 日　花壇整地作業、及び植栽作業（季節の花 9 種）
7 月 16 日～9 月 7 日　ペットボトル風車製作、設置（9 個）
11 月 30 日～2 月 2 日　駐車場モニュメントにイルミネーション設置
12 月 11 日、18 日　花壇整地作業、及び花壇植栽作業（季節の花 10 種）
②管理事務所カウンターおよび周辺装飾
4 月 1 日～8 日　フリージア事務所カウンターへ設置
4 月 26 日～5 月 28 日　オオニソガラム事務所出入口へ設置
10 月 14 日～31 日　カウンターハロウィン装飾
11 月 5 日　フリージア、オオニソガラム球根植え込み作業
11 月 28 日～12 月 25 日　カウンタークリスマス装飾
3 月 20 日～　フリージアまつり新型コロナウィルスの影響で中止となり装飾も取り止め
令和元年度実施状況
空港花壇・駐車場装飾

空港駐車場の花壇へ季節の花の植栽を実施（7 月 16 日実施、八丈高校生徒・教員との合同作業）。

花壇へ風車設置（8 個）。風車はペットボトルを材料としたものであり、空港管理事務所担当者が製作。

駐車場モニュメントへイルミネーション設置。
（11 月 30 日～2 月 14 日まで点灯）

花壇への植栽（12 月 18 日実施）。7 月と同じく、八丈高校生徒・教員との合同作業である。

管理事務所カウンターおよび周辺装飾

空港管理事務所出入口にオオニソガラム鉢設置

事務所カウンターにハロウィン装飾
（装飾期間：10 月 14 日から 10 月 31 日）

3 月予定のフリージア装飾の準備として、球根植え込み作業を弊社社員の協力のもと実施。育成は弊社社有地にて実施。毎月追肥作業実施。

事務所カウンターにクリスマス装飾
（装飾期間：11 月 28 日から 12 月 25 日）

3 月 20 日フリージア祭りが新型コロナウィルスの影響で中止となり、事務所カウンターへの設置も取り止め。

経費について

自主事業につき、費用は弊社にて負担した。

品　　目	金　　額
八高生徒へ飲料水提供（夏と冬花壇作業時）	9,000 円（税込み）
イルミネーション設置・撤去費用	49,500 円（税込み）
合　計	58,500 円（税込み）

以 上

自主 31-07

八丈支庁港湾課長　芳賀竜爾　様

八丈島空港における自主事業報告書
（ 作品展(絵画・写真等) ）

令和 2 年 3 月 31 日
指定管理者　八丈島空港ターミナルビル株式会社
受託事業部長（指定管理総括責任者）奥山順一

実施概要等

地域との繋がりを深め、空港への関心を高めてもらうことや、優しく賑わいのある空港づくりをめざすことを目的に、八丈高校写真同好会ならびに美術部の合同写真展を、昨年度に引き続き開催した。

事 業 名　：　「八丈高校写真同好会・美術部合同写真展」
テ ー マ　：　「わたしたちの八丈島」
開催日時　：　令和 2 年 2 月 29 日（土）から令和 2 年 3 月 15 日（日）
　　各日　午前 7：45 から午後 5：15（空港ビル開館時間内）
開催場所　：　八丈島空港ターミナルビル 2 階到着ロビー前

実施実績

出 展 者　：　八丈高校写真同好会員 8 名、美術部員 5 名、計 13 名
出 展 数　　38 作品
ｱﾝｹｰﾄ回収　：　39 枚
広　　報　：　弊社ホームページに開催案内を掲載した。ただし、各機関の新型コロナウィルス対応状況を勘案し、積極的な案内はせず、「空港にお越しの際にはぜひご覧ください」に留めた。
そ の 他　：　・2/28 準備
　　八丈高校写真同好会員・美術部員 13 名、教員 3 名、管理事務所員 3 名にて実施
　　・3/15 撤収
　　管理事務所員 4 名にて実施

経費について

自主事業につき、費用は弊社にて負担した。

品　　目	金　　額
掲示物用両面テープ・養生テープ	4,125 円（税込み）

所感

昨年度に引き続き 2 回目の開催となった。新型コロナウィルスの影響で、開催の是非を再検討したが、一度に多くの人を集めるイベントではないため、学校側とも相談し予定どおり実施した。

アンケート結果からは、作品に対して称賛する意見がほとんどであった。また、今回のような作品展の実施を望む意見も多く、このイベント開催は一定の成果を上げることができたと感じる。学校側の「作品をより多くの人に見てもらいたい」との思いと、空港側の「地域との繋がりを深め、優しく賑わいのある空港づくりをめざしたい」との思いが合致した、双方にとって実りあるイベントであった。

次年度以降は、弊社全体で取り組む方向で、毎年開催できるようにしたい。

実施状況

作品展示状況①

作品展示状況②

テーマ、出展者案内とアンケート回収箱

≪ 回収 39枚 ≫

1. あなたについてお聞きします。該当する箇所にチェックをご記入してください。

性別	男性	女性	計
回答	17	21	38
割合	44.7%	55.3%	100.0%

※無回答1

年齢	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上	計
回答	9	8	3	7	6	5	38
割合	23.7%	21.1%	7.9%	18.4%	15.8%	13.2%	100.0%

※無回答1

2. この写真展は何でお知りになりましたか。

項目	ホームページで	空港に来て	知り合い等から	その他	計
回答	0	27	8	4	39
割合	0.0%	69.2%	20.5%	10.3%	100.0%

3. 今回の写真展の感想はいかがですか。

項目	楽しめた	ふつう	つまらなかった	計
回答	38	1	0	39
割合	97.4%	2.6%	0.0%	100.0%

4. 今後もこのような写真展や、絵画展があれば鑑賞したいですか。

項目	鑑賞したい	どちらでもない	鑑賞したくない	計
回答	38	1	0	39
割合	97.4%	2.6%	0.0%	100.0%

5. 八丈島空港では、賑わいのある空港づくりを目指しています。
今後、空港で実施してほしいイベントがあればお聞かせください。

・時間のある時にさっと見学できるこういった展示は楽しい。島の子達がやっている活動が知れるのも良いと思う。
・同様の写真展（個人展も良いのでは）、また美術作品の展示、生徒が育てた花の展示。
・八丈島の小中高生の作品の展示。
・八高生の活動や、太鼓の演奏をモニターで流す。
・障がい者や子供の作品などの展示。
・物産展
・ハンドメイド雑貨のセレクトショップ（黄八丈を使用した雑貨ete）

6. その他お気づきの点やご意見があればお知らせください。

・私の他にも「この写真すごい！」と足を止めている方がいらっしゃいました。限られたスペースでこれだけの情報を発信することができるみな様はステキだと思いました。またおじゃまします。
・高校生が愛おしく感じる物、美しく感じる物が、写真から伝わってきました。
・卒業生です。写真同好会のかつやく、たのしみにしています。かわいかった。
・一部低いところにパネルが貼ってあり、しゃがまないと見えませんでした。
・すばらしい環境で引き続きすばらしい作品の制作活動のはげんでください！　応援してます！
・素敵な写真ばかりで八丈島の魅力が伝わってきました！！また遊びに来ます☻

自主 31-08

八丈支庁港湾課長　芳賀竜爾 様

八丈島空港における自主事業報告書

（　空港内高台からの航空機離着陸と夕日鑑賞会　）

令和 2 年 3 月 31 日

指定管理者　八丈島空港ターミナルビル株式会社

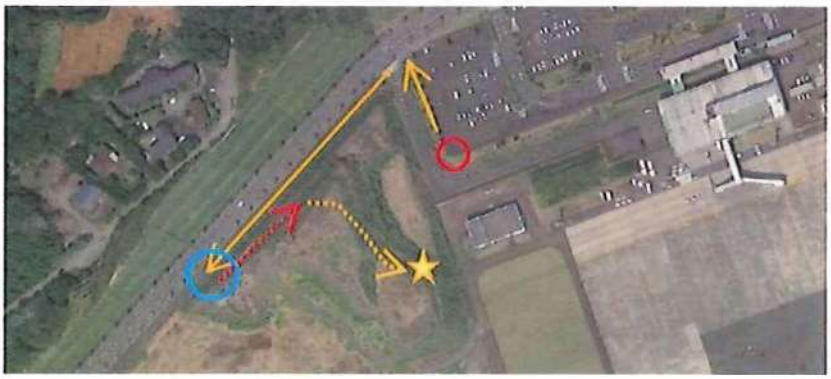
受託事業部長（指定管理総括責任者）奥山順一

概要

空港ターミナルビル西側にある制限区域内の高台（以下、「アロエ山」、写真参照）は空港内を一望でき、海まで見渡せる絶景スポットであるが、制限区域内であるため通常立ち入ることがない場所である。参加者を一般募集し、アロエ山山頂からの景観を楽しんでいただくイベントを開催した。

実施実績

開催日時　：　令和元年 9 月 7 日　15:45～17:00
場所　：　八丈島空港内高台（「アロエ山」）　※下図参照
参加人数　：　9 名　（募集定員 15 名）
参加対象　：　小学 4 年生以上　（10 歳以上）
募集方法　：　弊社 HP と島内店舗へポスターを貼付し、イベントを告知。
電話での事前受付（定員 15 名）のみとした。
対応人数　：　5 名　（受付、監視、杭・ロープの片付けなど）
その他　：　参加者の安全確保のため、登坂区間には事前にガイドロープを設置しておいた。
参加者には、終了後にアンケートをお答えいただいた（別添）。



経費について

品目	金額
①ガイドロープ張り用ポール（20 本）	14,018 円
合　計	14,018 円

上記ポールを新規購入。自主事業につき、費用は弊社にて負担した。

所感

本件は今年度が初の試みとなる企画であった。募集定員 15 名に対し申込み 9 名と、6 割の参加率に留まったが、アンケート結果は参加者全員が「楽しかった」という回答であり、満足度が高いイベントとなった。四方を見渡すことが出来る高台からの景色に加え、別途開催している「制限区域見学会」とは異なっ

た、より高い視点から見る航空機の着陸シーンは、参加者を楽しませるイベントであったと言える。課題として、次の 3 点を挙げる。

①募集人数が定員に満たなかった

②参加対象を 10 歳以上としたが、未成年者の応募がなかった

③設置した杭・ガイドロープの安全性の再検討

①については、HP やポスターにて「空港高台撮影会」と銘打ち参加募集したため、「しっかりとした撮影機材が無いといけない」といった先入観を抱かせ、参加の難易度を上げてしまったという指摘があった。

②について、同じく自主事業である「制限区域見学会（自主 31-03)」の参加者を見ると、10 歳未満の参加は多いが、10～20 歳の未成年の参加者は 1 名のみとなっている。10 歳未満を募集対象から除外したことで参加者数が伸び悩んだ可能性がある。次年度以降、実施継続する場合は参加年齢の引き下げを検討したい。

③については、本年度は大人のみ且つ少人数の参加であったため、安全上問題なかったが、上述の通り年齢制限を引き下げるのであれば、より安全性を高める対策が必要となる。

（例）・杭とロープではなく、しっかりとした柵の作成をする

・一部ではなく高台全体へのロープの貼り付けをする

実施風景写真

安全確保のため、登坂区間には事前にガイドロープを設置。

ガイドロープに従い、アロエ山を登頂。

アロエ山頂上で、遮るもののない空港周辺の景色を楽しむ様子。

航空機着陸シーン。カメラを向ける参加者。

以　上

自主 31-09

八丈支庁港湾課長　芳賀竜爾 様

八丈島空港における自主事業報告書

（　発生材の堆肥化　）

令和 2 年 3 月 31 日
指定管理者　八丈島空港ターミナルビル株式会社
受託事業部長（指定管理総括責任者）奥山順一

概要

空港の緑地管理業務の除草作業にて発生する草は場外へ持出し処分しているが、廃棄せずに有効活用する方法の検討、及び環境負荷軽減を目指すことを目的とする。

実施実績

実施期間　：　平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

実施案件　：　(1)　島内牧畜業者へ飼料としての除草発生材提供は、需要と供給のバランスのとり方が困難であり、従来通り業者による空港内除草搬送実施となった。

(2)　除草発生材の堆肥化については、以下のとおりである。

実施状況：①7 月に木枠用資材と発酵材購入し木枠作成設置
②8 月 5 日に発生材と発酵材投入。12,29 日に撹拌作業実施
③9 月以降発酵状況を確認
④3 月末時点で 8 ヶ月たったがまだ発酵状況が良くないため、令和 2 年 7 月まで継続し発酵状況を確認する

経費について

品目	金額
① コンパネ板（2 枚）	4,816 円
② コマイ材（1 本）	313 円
③ 腐葉土（4 袋）	2,796 円
④ 米ぬか（1 俵）	2,000 円
合　計	9,925 円

上記物品を新規購入。自主事業につき、費用は弊社にて負担した。

所感

(1) 除草作業での発生材を、島内牧畜業者に資料として提供することを考えたが、業者の需要が夏場に多く、供給側が通年作業でないことと、野バラの棘の除去という問題があり、従来通りの牧畜業者による草刈り搬送対応となった。

(2) 発生材の堆肥化は今年度が初の試みとなる企画であった。当初案は、滑走路 08 北側浸透池内にて実施計画したが、初の試みということもあり、当社所有地に木枠を設置し実証試験することとなった。初めての試みでもあり想定通りに発酵促進がうまくいかなかった。次年度も実施継続する予定である。7 月に 1 年経過するため、プランターを 2 個使用し実際に発酵堆肥を入れたものと、入れていないもので発育状況を比較し、有効性が確認できれば、空港駐車場モニュメント横花壇に使用したい。使用済みの木枠には、下期より新たに発生材と発酵材を投入し堆肥化を図りたい。

実施作業及び発酵状況写真	
木枠を設置し、発生材と腐葉土を投入。	発生材と発酵材を交互に重ねて圧縮を実施。
発酵が進み３月には厚みが半分となった様子。	発生材が発酵した様子。

以　上

令和元年度

八丈島空港 空の日イベント実施報告書

八丈島空港 空の日実行委員会 事務局

東京都八丈島空港管理事務所

指定管理者　八丈島空港ターミナルビル株式会社

2. 各イベント詳細　別紙1参照

No.	イベント名	主催者	協力機関	開催場所	実施時間	備考
1	総合受付	管理事務所	—	管理事務所横ゲート前	10:00～16:00	受付人数:582名
2	ANA関係車両・警察車両 消防車両・航空機等展示	管理事務所	ANA 消防本部 八丈島警察署 警視庁航空隊	エプロン	10:00～16:00	以下の機体及び車両等を展示。 ・WT(タグ車) ・ベルトローダー車 ・ハイリフトローダー車 ・ULDコンテナ ・バルクカート ・フォークリフト ・化学消防車 1台 ・パトカー1台・白バイ 2台 ・警視庁ヘリ 1機
3	ANA航空機牽引車との綱引き大会	ANA	—	エプロン	14:30～15:30	参加人数:60名
4	ANAキッズマーシャリング体験	ANA	—	エプロン	12:00～13:30	ANA1893便実機誘導 参加人数:12名
5	ANAキッズ制服写真館	ANA	—	有料待合室	09:30～15:00	参加人数:120名
6	化学消防車による ANA航空機への歓迎放水アーチ	消防本部	管理事務所 ANA	誘導路付近	ANA1893便 到着時	化学消防1号車・2号車
7	八丈島警察署白バイ隊によるスラローム走行	八丈島警察署	管理事務所	エプロン	12:00～12:30	白バイ2台
8	こども紙飛行機大会・遊覧飛行	管理事務所	東邦航空	東邦航空格納庫	・紙飛行機大会 10:00～11:30 ・遊覧飛行 16:00～16:25	部門別の上位者は東邦航空ヘリにて 遊覧飛行実施(9名) 参加人数:23名
9	大道芸人パフォーマンス (クラウンヒロ)	HAT	—	エプロン	10:00～10:30 15:30～16:00	2部実施。 ・午前の部 ・午後の部
10	物産展(北海道)	HAT	—	空港ビル総合ロビー	09:30～16:00	総売り上げ数:191点
11	滑走路ウォーキングツアー	管理事務所	—	滑走路	14:30～15:30	参加人数:20名
12	空の日ランチ	HAT	—	空港ビルレストラン (アカコッコ)	10:30～16:00	売上数 ・空の日お子様ランチ:69食 ・空の日ランチ(豚バラ丼):40食

令和２年３月31日
八丈島空港ターミナルビル株式会社

夏季における滑走路路面温度上昇への対策について

【目的】
滑走路上の剥離が、夏季に散見されていた事により、剥離防止をするための対策を講じる事を目的とした。

【取組内容】
① 天候・時間帯による温度を確認するため、【別紙 1-1～1-4】のとおり、路面温度データの収集を行った。
実施期間：平成 29 年 8 月～平成 30 年 9 月

その結果、路面温度が高温になる状況は、7 月・8 月であることが確認できたため、この期間の対策を講じる事を決定。

② 温度を下げるため、【別紙 2】のとおり、散水による効果を調査。
実施期間：平成 30 年 7 月 19 日～平成 30 年 8 月 14 日

その結果、散水後、約 60 分は温度低下の確認ができた。

③ 航空機が 180 度方向転換する場所への散水による、滑走路への影響（剥離防止）を確認するため、【別紙 3】のとおり、散水を実施。
実施期間：令和元年 8 月 10 日～令和元年 8 月 25 日

【実施結果】
本年度は高温期における滑走路面剥離は発生せず、散水による冷却は一定の効果はあると考えられる。
ただし、散水の方法については、次年度以降、より効率的な方法を検討するものとする。

以上

滑走路温度調査表
平成29年度

※15:00の滑走路点検時計測することとする(天候によっては時間の変更等あり)

別紙1-1

8月	外気温	天気	滑走路温度	
			08	26
1日				
2日				
3日				
4日				
5日				
6日				
7日	29.1	曇	46.1	44.3
8日	29.6	晴	44.7	45.1
9日	29.4	晴	44.2	43.7
10日	29.1	霞	43.2	42.8
11日	29.6	曇	44.4	44.2
12日	28.7	曇	42	41.6
13日	27.3	晴	41.1	41.3
14日	27.8	晴	41.3	41.6
15日				
16日	26.3	曇	40.8	40.7
17日	26.5	晴	41	40.5
18日	27.3	晴	42	41.3
19日	29.3	晴	43.3	41.8
20日	28.6	晴	42.5	41.9
21日	28.1	晴	42	40.8
22日	29	晴	43.1	41.7
23日	30.7	曇	45.3	43.8
24日	30.3	曇	44.9	43.2
25日	29.7	曇	44.2	42.9
26日	29.5	曇	44.7	43.3
27日	26.9	曇	40.3	40
28日	30.8	晴	44.2	43
29日	30.7	晴	43.9	42.5
30日	29	晴	42.2	41.2
31日				
平均	28.8		43.1	42.3

9月	外気温	天気	滑走路温度	
			08	26
1日				
2日				
3日				
4日				
5日	27.9	晴	45	40
6日	26.7	雨	28	27
7日	28.6	曇	38	36
8日				
9日	27.7	晴	43	48
10日	26.5	晴	41	42
11日	28.6	曇	49	46
12日				
13日	28.7	晴	44	44
14日	28.3	曇	43	41
15日	24.3	曇	24	24
16日	20.4	雨	18	18
17日				
18日	25.7	晴	39	39
19日	28.2	晴	42	43
20日	26.8	曇	35	35
21日	25.1	曇	29	30
22日	24.3	曇	28	29
23日	24.8	曇	33	32
24日	24.9	曇	35	34
25日	24.7	晴	36	34
26日	25.8	晴	37	36
27日	27.3	晴	38	37
28日	27.4	曇	31	30
29日				
30日	25.1	晴	32	31
平均	26.3		35.8	35.3

10月	外気温	天気	滑走路温度	
			08	26
1日	25.2	晴	31	30
2日				
3日	27.2	曇	31	29
4日	21.5	曇	21	20
5日	21.3	曇	22	22
6日				
7日	23.9	曇	28	28
8日	25.1	晴	33	31
9日	25.2	晴	39	38
10日	24.2	曇	30	30
11日	26.3	晴	38	37
12日	27.1	晴	39	40
13日	26.8	晴	34	35
14日	22.1	雨	21	22
15日	20.1	雨	15	15
16日				
17日				
18日	20.6	曇	19	18
19日				
20日	22.2	雨	27	23
21日	22.8	雨	19	21
22日	27.1	曇	27	27
23日	21.1	晴	28	26
24日				
25日	20	雨	19	18
26日	20.5	曇	22	22
27日	22	曇	28	27
28日				
29日				
30日	17.9	曇	22	21
31日				
平均	23.2		27.0	26.4

11月	外気温	天気	滑走路温度	
			08	26
1日				
2日	19.2	雨	19	18
3日	21.1	曇	26	24
4日	20.7	曇	18	19
5日	18.9	曇	23	22
6日	20.7	晴	31	29
7日	22.3	晴	34	37
8日	20.9	曇	23	22
9日	20.6	晴	29	30
10日	20.6	曇	27	28
11日	19	曇	17	16
12日	18.9	晴	26	27
13日				
14日				
15日	18.5	晴	23	23
16日				
17日	15.4	晴	21	23
18日				
19日	13.3	曇	16	15
20日	13.4	曇	14	13
21日	13.8	晴	18	19
22日	17.2	曇	22	22
23日	16.8	曇	18	15
24日				
25日	14.3	曇	15	16
26日	18.6	曇	19	18
27日				
28日				
29日				
30日	18.8	曇	17	18
平均	18.2		21.7	21.6

滑走路温度調査表
平成29年度

※15:00の滑走路点検時計測することとする(天候によっては時間の変更等あり)

別紙1-2

12月	外気温	天気	滑走路温度	
			08	26
1日	15.3	晴	21	20
2日	15.5	晴	22	20
3日	16	曇	18	17
4日	17.3	晴	21	21
5日				
6日	11.3	曇	12	13
7日	13	晴	13	14
8日	11.3	雨	8	6
9日	12.5	曇	13	14
10日	15.5	曇	14	13
11日	16	曇	14	14
12日	9.8	曇	10	10
13日	10.2	曇	10	8
14日	10.7	晴	13	11
15日	14.5	晴	17	18
16日	15.8	曇	13	12
17日	9.3	曇	10	9
18日	10.9	曇	14	13
19日	13.2	曇	12	11
20日				
21日	13.4	晴	13	17
22日	13.2	雨	12	12
23日	13.7	晴	14	13
24日	15.8	晴	17	18
25日	13.5	曇	13	13
26日				
27日	9.5	曇	10	9
28日	10.3	晴	10	12
29日	10.1	晴	13	14
30日				
31日	13.9	曇	11	11
平均	13.0		13.6	13.4

1月	外気温	天気	滑走路温度	
			08	26
1日	11.6	晴	13	12
2日	10.9	晴	10	9
3日	9	晴	10	10
4日	10.5	曇	15	14
5日	9.4	雨	8	5
6日	11.1	曇	8	8
7日	12.4	晴	16	15
8日	16.7	曇	15	15
9日	13.9	曇	11	11
10日	12.1	曇	13	13
11日	9.8	晴	10	10
12日	7	曇	4	4
13日	8.7	晴	10	9
14日	8.1	晴	10	9
15日	11.2	曇	10	11
16日	15.1	晴	22	21
17日	18.5	曇	19	19
18日	14.5	晴	18	16
19日	14.1	晴	18	17
20日	14.2	晴	18	20
21日	12.7	晴	15	15
22日	10.6	雨	6	6
23日	13.7	晴	16	16
24日	7.2	曇	5	5
25日				
26日	6.9	曇	5	4
27日	7.4	曇	7	5
28日	9.7	曇	8	8
29日	10.5	曇	5	5
30日	7.9	晴	6	7
31日	9.8	晴	10	8
平均	11.2		11.4	10.9

2月	外気温	天気	滑走路温度	
			08	26
1日	12.2	曇	13	12
2日	11.6	雨	9	7
3日	12	曇	13	10
4日	9.4	曇	10	9
5日	7.7	曇	7	6
6日				
7日	6.3	曇	6	6
8日	6.9	雨	6	6
9日	10.1	曇	14	13
10日	13.2	晴	21	18
11日	10.9	曇	10	9
12日	8.2	晴	8	8
13日	8	晴	11	10
14日	11.6	晴	14	13
15日	15.6	晴	19	19
16日	13	晴	22	21
17日	11.6	晴	12	13
18日	8	晴	11	9
19日				
20日	12.3	晴	12	11
21日				
22日	11	曇	11	11
23日	12.1	晴	20	19
24日	13.3	晴	21	21
25日	13.7	曇	18	19
26日	11.7	雨	9	7
27日				
28日	16	晴	28	28
平均	11.1		13.5	12.7

3月	外気温	天気	滑走路温度	
			08	26
1日	16.4	晴	21	21
2日	12.9	晴	25	20
3日	16.1	晴	30	29
4日	19.1	晴	34	34
5日	19.3	曇	19	20
6日	12.5	曇	16	11
7日				
8日	17.7	曇	18	17
9日	14.7	曇	13	15
10日				
11日	14.1	晴	22	22
12日	14	晴	28	30
13日	18.3	晴	30	29
14日	19.6	晴	29	31
15日				
16日	16.7	雨	14	15
17日	13.2	晴	25	28
18日	15.2	晴	29	30
19日	18.6	曇	29	30
20日	13.8	雨	12	11
21日	12.2	雨	8	9
22日	休止中	曇	19	20
23日	14.6	晴	27	32
24日	15	晴	24	24
25日	16.5	晴	31	31
26日	18	晴	31	30
27日				
28日	20.2	晴	20.2	34
29日	20.6	晴	20.6	35
30日	13.7	曇	28	29
31日	14.7	晴	29	29
平均	16.1		23.4	24.7

平成30年度
滑走路温度調査表

※15:00の滑走路点検時計測することとする(天候によっては時間の変更等あり)

別紙1-3

4月	外気温	天気	滑走路温度	
			08	26
1日	17.2	晴	35	34
2日	19.4	曇	34	32
3日	20.8	晴	35	35
4日	20.1	曇	26	25
5日	19.6	晴	37	38
6日	21.2	曇	36	37
7日	13.9	雨	14	14
8日	12.4	晴	19	20
9日	18.4	晴	26	27
10日	18.8	晴	38	39
11日	21.6	晴	32	32
12日	20.7	曇	22	23
13日	18.3	晴	37	36
14日	19	曇	28	29
15日	19	雨	18	18
16日	18.6	曇	30	30
17日	16	雨	14	14
18日	15.7	雨	19	18
19日	20.3	晴	33	33
20日	21.7	晴	43	43
21日	21.5	晴	42	44
22日	22.1	晴	39	40
23日	22	晴	40	41
24日	22.2	曇	36	36
25日	20.9	雨	19	19
26日		晴		
27日		雨		
28日	22.2	晴	41	44
29日	23.3	晴	43	46
30日		雨		
平均	19.5		31.0	31.4

5月	外気温	天気	滑走路温度	
			08	26
1日	22.8	晴	44	43
2日	22.8	晴	36	35
3日	23.4	雨	26	25
4日		晴		
5日	22	晴	31	33
6日	22.8	晴	36	36
7日	21.4	曇	23	24
8日	17.7	雨	16	16
9日	15.9	雨	16	15
10日	18.4	晴	34	35
11日	21	晴	40	40
12日	20.6	晴	41	39
13日	23.4	曇	32	33
14日	22.8	晴	41	41
15日	24.8	晴	49	50
16日	23.8	晴	43	42
17日	23.1	曇	34	35
18日	24.1	晴	41	41
19日	21.5	曇	25	24
20日	18.8	晴	30	29
21日	20.1	曇	29	29
22日	22	曇	39	39
23日	21.3	雨	24	25
24日	23.3	晴	42	43
25日	23.4	晴	37	38
26日	20.4	曇	18	17
27日	23.8	晴	48	48
28日	22.9	曇	33	34
29日	23.3	曇	33	33
30日	22.8	雨	28	24
31日	21.2	雨	27	27
平均	21.9		33.2	33.1

6月	外気温	天気	滑走路温度	
			08	26
1日	22	曇	31	30
2日	24.2	晴	45	44
3日	23.5	曇	36	38
4日	23.2	雨	20	21
5日	23.6	晴	35	36
6日	22.9	雨	23	23
7日	24.4	曇	36	38
8日				
9日	25	曇	32	31
10日	23.3	雨	23	23
11日				
12日	25.3	曇	33	33
13日	25	曇	39	38
14日	23.8	雲	37	36
15日	19	雨	18	18
16日	19.1	雨	19	20
17日	23.2	曇	38	39
18日	22.2	雨	23	21
19日	22.2	雨	30	29
20日				
21日	23.7	曇	29	30
22日	23.4	曇	28	28
23日	25.2	曇	24	23
24日	25.2	曇	26	27
25日	25.7	晴	42	40
26日	27.3	晴	46	48
27日	27.7	晴	42	40
28日	27.4	曇	40	41
29日	28.5	晴	49	49
30日	29.1	晴	48	52
平均	24.3		33.0	33.2

平成30年度
滑走路温度調査表

※15:00の滑走路点検時計測することとする(天候によっては時間の変更等あり)

別紙1-4

7月	外気温	天気	滑走路温度	
			08	26
1日	28.7	晴	52	51
2日	28.9	晴	57	54
3日	28.7	晴	51	53
4日	28.4	晴	47	45
5日	29	晴	44	42
6日	28	曇	44	44
7日	28.8	晴	51	47
8日	30.7	晴	60	49
9日	27.5	晴	46	45
10日	29.2	晴	55	54
11日	28.5	晴	54	45
12日	28.4	晴	53	51
13日	28.9	晴	48	47
14日	29.1	晴	48	47
15日	28.4	晴	43	41
16日	29.6	晴	48	49
17日	29.3	晴	53	48
18日	28.8	晴	48	45
19日	31.5	晴	58	51
20日	30.4	晴	56	56
21日	29.9	晴	57	56
22日	31	晴	52	52
23日	29.9	晴	43	43
24日	31.1	晴	54	55
25日	29.1	曇	47	49
26日	28.4	晴	46	48
27日	27.2	曇	39	40
28日	台風			
29日	28.9	晴	40	49
30日	28.1	曇	36	34
31日	28.3	曇	42	48
平均	29.1		49.1	47.9

8月	外気温	天気	滑走路温度	
			08	26
1日	29.6	晴	48	45
2日	29.5	晴	44	47
3日	29.8	晴	45	46
4日	29.6	晴	50	52
5日	29.8	晴	53	49
6日	29.6	晴	56	57
7日				
8日	25.1	雨	25	24
9日	29.4	晴	41	41
10日				
11日	27.4	曇	27	27
12日	29.6	晴	48	48
13日	30.1	晴	49	52
14日	30.4	晴	55	53
15日	30.4	晴	54	54
16日	29.5	晴	45	44
17日	27	曇	42	39
18日	26.8	晴	43	43
19日	25.4	曇	35	34
20日				
21日	29.8	曇	52	52
22日	30.8	晴	53	55
23日				
24日	28.7	曇	37	38
25日	28.9	晴	43	41
26日	29.5	晴	46	46
27日	28.6	晴	44	46
28日	29.5	晴	46	48
29日	28.4	晴	44	45
30日	29.8	晴	43	45
31日	29.5	晴	43	44
平均	29.0		44.9	45.0

9月	外気温	天気	滑走路温度	
			08	26
1日	29.8	晴	46	45
2日				
3日	27.9	曇	34	35
4日	29.2	曇	36	36
5日	25.8	雨	26	27
6日	29.1	晴	41	41
7日	28.6	晴	44	46
8日	29.3	晴	45	43
9日				
10日	29.4	曇	44	43
11日	23.7	雨	22	21
12日	26.5	曇	39	39
13日	27.7	曇	42	42
14日	24.8	雨	33	27
15日	26.6	曇	38	35
16日	28.7	晴	41	44
17日	28.5	晴	44	44
18日	28.1	曇	46	47
19日	25.9	晴	42	46
20日	24.7	雨	27	30
21日	26.7	曇	30	28
22日	27	曇	30	30
23日	27.6	晴	48	40
24日	28.7	晴	46	44
25日	28.2	曇	35	35
26日	24.2	雨	22	22
27日	22.6	曇	24	22
28日	25.5	晴	41	43
29日	25.3	曇	29	27
30日	28.4	晴	37	38
平均	27.1		36.9	36.4

アスファルト面への散水後の温度変化検証

別紙2

平成31年3月31日
八丈島空港管理事務所

散水後の温度変化

[℃]

	7/19	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/29	8/1	8/4	8/5	8/6	8/13	8/14	Average	標準偏差
散水前	56	56	64	60	50	60	53	51	48	51	47	57	59	56	58	56.08	4.23
30分後	47	42	46	43	39	51	48	46	42	43	41	48	52	42	51	46.23	3.51
1時間後	47	49	53	53	37	49	50	49	46	52	40	51	54	50	54	50.54	2.47
2時間後	50	44	61	58	46	55	51	47	46	53	50	55	50	49	57	52.00	4.84
外気温	31.4	31.0	30.1	30.2	30.6	31.3	30.0	30.0	30.6	29.8	31.0	31.0	31.0	30.1	30.9		
備考					曇						やや曇					曇り日除く	曇り日除く

※外気温は散水実施時のもの

■実施手順

・散水前にアスファルト路面温度を測定。
・散水してから30分後、1時間後、2時間後に温度測定。

■実施日時

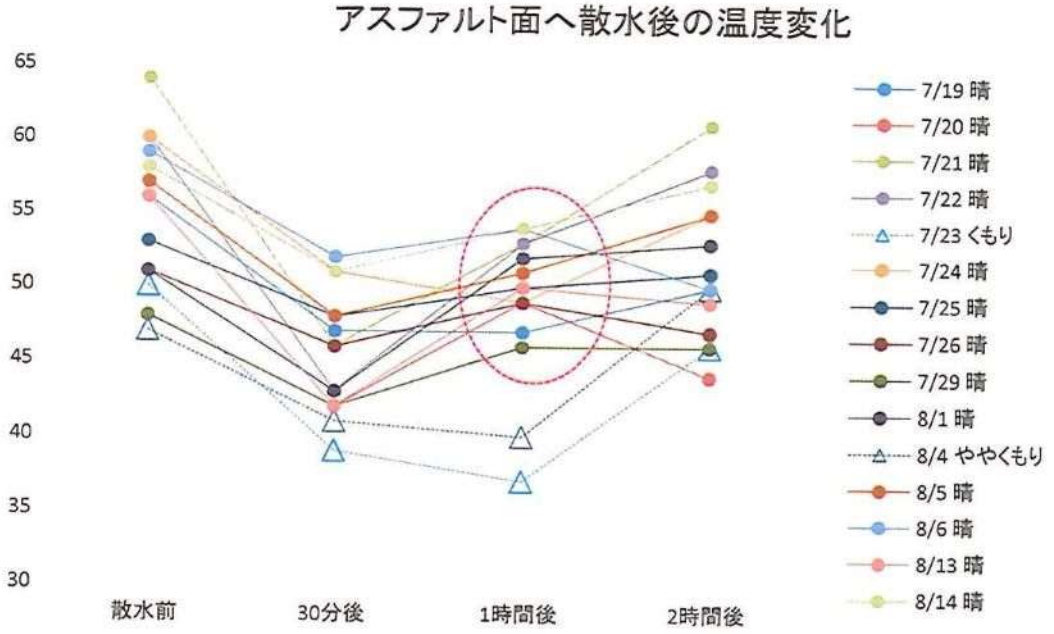
・原則として晴れの日、12:00頃に散水し測定開始している。

■実施場所

・管理事務所車庫前アスファルト面

■考察

・路面温度は外気温よりも日照による影響が大きい（曇り日のデータは晴れの日の平均から大きく逸脱している）。
・晴れの日と曇りの日で、散水後の温度変化の傾向に明らかな違いがあるため、曇りの日のデータは除外した（以下、曇りの日のデータを除いて検証）。
・散水前と1時間後の路面温度は、平均値で約5℃低下している。結果、50℃前後となっている。
・測定値のばらつきは1時間までは収束していく傾向がある。
　散水前　：　16℃
　30分後　：　10℃
　1時間後　：　8℃
　2時間後　：　17℃
よって2時間後には散水の効果は失われていると判断できる。



■まとめ

・本データを参考に、路面剥離防止のための具体的な方法を次年度以降に検討していく。

以　上

別紙 3

令和 2 年 3 月 31 日
八丈島空港ターミナルビル株式会社

高温期の滑走路面剥離防止への取組み

■概要

夏期の高温により滑走路面のアスファルトが軟化し、航空機が滑走路末端付近で方向転換する際に、タイヤとの摩擦により路面が剥離する事象が過去に発生している。防止策として、航空機（ANA1894 便）の出発予定時刻の約 30 分前に、滑走路末端付近に大量の水（約 300 リットル）を撒き、路面温度を下げる取組みを実施した。

■実施の様子

軽トラにローリータンクを積んで実施。タンクの口を開いた状態で滑走路末端周辺を走行する。

散水後の状態。

■実施実績

散水前後での温度計測値一覧を示す。散水終了時点（5 分後）で 10℃程度の冷却効果が見られる。

日付	時刻	使用 RWY	温度		天気	外気温	備考
			散水前	5 分後			
8/10	13:30	RWY 08	54℃	41℃	晴	32℃	
8/10	14:40	RWY 08	53℃	42℃	晴	30℃	ANA 臨時便出発前に実施。
8/11	14:20	RWY 08	51℃	41℃	晴	32℃	
8/11	15:10	RWY 08	48℃	36℃	晴	30℃	ANA 臨時便出発前に実施。
8/12	13:30	RWY 08	39℃	33℃	晴	30℃	
8/13	13:10	（事務所前）	42℃	—	曇	30℃	曇りのため RWY 水撒きせず。
8/14	13:20	（事務所前）	39℃	—	曇	30℃	曇りのため RWY 水撒きせず。
8/15	—	—	—	—	—	—	ANA 全便欠航のため実施なし。
8/16	14:00	（事務所前）	39℃	—	曇	30℃	曇りのため RWY 水撒きせず。
8/17	13:30	RWY26	41℃	38℃	晴	30℃	
8/18	13:30	RWY26	52℃	41℃	晴	31℃	
8/19	13:30	RWY08	46℃	39℃	曇	29℃	
8/20	13:30	RWY26	53℃	41℃	晴	31℃	
8/21	13:30	RWY26	43℃	37℃	晴	29℃	
8/22	13:30	RWY26	50℃	38℃	晴	31℃	
8/23	13:30	RWY26	45℃	34℃	曇	31℃	
8/24	13:25	（事務所前）	28℃	—	雨|曇	26℃	雨天のため RWY 水撒きせず。
8/25	13:30	RWY26	43℃	34℃	晴	28℃	

以上

事業NO	事業名	H30d実施時に見つけた改善点（(②')）	H31d実施時に②'をどう活かしたか	H31d実施時に見つけた改善点（(③)）	R2d実施時に③をどう活かすか	備考
―	鳥獣防止対策の検証	・「カナブン捕獲数増＝ウミネコ飛来数減」の結果は得ることが出来なかった。 捕獲するカナブンの種類が違う可能性が考えられるため別の方法を検討し、調査を継続する必要がある。	・カナブンを捕獲するための誘引剤の種類を変更して実施した（八丈島に多く生息する種類に有効なタイプに変更）。	・捕獲されるカナブンの数は明らかな増加が見られた。 ・しかし過去3年と同様、カナブン数とウミネコ飛来数の間に明確な関係性を見出すことはできなかった。	左記の理由から、本検証作業を続けても有効な結果が得られないと判断し、H31dで終了することとした。	
		・設置箇所の小型鳥類の減少は確認できたが、逆に設置箇所以外への多量飛来も同時に確認できている。別の手段を検討し、小型鳥類の飛来状況の調査継続をする必要がある。	・「超音波撃退装置」については、有効である可能性があるため、2個増設して継続実施した ・「鳥立体シート」を2箇所に設置し、周辺への鳥飛来数のデータ収集を行った。	鳥立体シートについては、設置及びデータ収集はしたが、詳細なデータ検証に至らなかった。	・超音波装置：データの信頼性を高めるため設置数を更に増やし、検証を継続。 ・鳥立体シート：H30dの結果だけでは有効性の有無に至っていないため、現状の２枚のまま検証継続。	
―	滑走路面温度上昇への対策	・滑走路上の剥離が、夏季に散見されていた事により、剥離防止対策が必要と判断した。 ・H30dには準備段階として、アスファルト面への散水による冷却効果のデータ収集を行った（制限区域外で実施）。	・H30dの収集データから、航空機出発の30分前に、滑走路末端（航空機が方向転換を行う部分）への散水が効果的と判断し、実施した。	・H31dは滑走路面の剥離は発生せず、一定の効果がある可能性が得られた。 ・散水作業の手間が大きく、手法の改善が望ましいとの意見があった（※軽トラに積んだタンクに約300Lの水を汲み、軽トラで走行しながら散水した）。	・一定の効果が見られるため、継続実施する。 ・効率的な散水方法を検討する。	
01	八丈島空港管理業務に関するウェブサイト作成	更新頻度が少なく月1回程度の更新に留まり、最低限の目標は達成したが、十分な活用には至らなかった。	HP更新担当者がH30dは1名だったが、H31dは複数名配置したことで、更新頻度が増加した。 H30d：20回更新 → H31d：31回更新	予定していたイベント（自主事業関連イベント）がコロナ影響により一部中止となり、月間の更新が0回の月があった。	・イベントの開催告知・実施報告以外にも、発信すべき情報を検討していく。	
02	空港施設案内板の設置	複数年で「空港施設案内板」を完成形にする予定から、H30dは「PAPI」の詳細案内を展示。 更に充実させるため、H31dに追加展示する。	左記の予定通り、詳細案内記事の作成を行った（対象施設はAGL → SALSへ変更）。	展示イメージが具体的に定まっておらず、また設置場所であるターミナルビルの改修工事も重なったため、展示方法を決定できず、記事作成に留まった。	設置イメージ、設置場所について、ターミナルビルとの調整を優先して行う。	
03	制限区域見学会	H29dの改善点を実行したことで、効果は見られた。 お客様より、「楽しみにしている」との声も頂戴しており、当面は同内容の継続実施で問題ないと判断している。	H30dは好評であったため同一内容で継続とした。	H30dと比較し、参加者数の減少が見られた。特に下期になるにつれ、減少傾向だった。 参加者へのアンケート結果は以前と変わらず好評であった。	参加者からの評価は得られているため、継続実施する。 参加者数回復を目指し、見学の内容や年間実施回数、開催告知方法を見直す。	

04	滑走路マラソン	・全体的には好評なイベントであったが、タイム計測等に不備が発生し、参加者をお待たせしてしまう結果となった。	・記録証発行のフォームを改修することで、記録ミスが発生した場合の修正（発行し直し）がスムースに行えるようになった。 ・	・今後も継続を望む回答が多かった。 ・参加者へのアンケートから、給水所の設置を望む回答が複数あった。 ・タイム計測については左記の通り一部改善したものの未だ人力に頼る手法だった。	・好評のため概ね同様の内容で継続する。 ・希望のあった給水所の設置については慎重に検討する。 ・タイム計測のより効率的な手法を再度検討する（例：スマートホンアプリの使用など）。	
05	空の日イベント	・同時間帯のイベント重複、スケジュールがタイトである。 ・関係機関で構成する「空の日実行委員会」がイベント実施まで毎月実施されていたことから各担当者の負担が大きい（関係者より）	「空の日実行委員会」を隔月開催としたすることで各担当者の負担減が図られた（H30d 6回開催、H31d 4回開催）。 回数を絞ることにより、4月時点で議題やスケジュールをより明確にしておくことが必要となり、運営の効率化にもつながった。	・航空機展示は2機予定だったが急遽1機となった。航空機展示は目玉の一つであるが、天候や運航者側都合により中止となる可能性も高い。 ・お子様が展示車両のクラクションを鳴らしたり、イベントで使用した風船がエプロンへ飛ばされるということがあった。	・天候等により一部イベントが中止となる場合の代替スケジュールを決めておく。 ・各イベントで発生しうる状況を事前に予測し、対策を立てておく。	
06	カウンター等の飾り付け	計画通りの装飾を実施したことで、空港に賑わいに貢献できた。 ペットボトル風車については、強風による破損後撤去することとなり、設置数を減少せざる得ない結果であった。	・順調な内容についてはH30dまでの内容を継続実施した。 ・ペットボトル風車は開始時点で数個の予備を作成しておき、破損した場合は即交換した。	概ね問題なく実施できており、恒例として根付いてきたものもある。 ペットボトル破損以外にも、イルミネーションの玉切れなどが見られた。	順調な内容については継続実施する。 装飾に使用する機材については、管理が容易になるような工夫や、見直しをする。	
07	空港作品展（絵画・写真等）	・八丈高校写真展については準備期間を十分に確保することが出来なかった。（急な開催を決定したため）	・八丈高校写真展は5月時点で高校側へ打診し日程等調整することで、双方とも十分な準備期間を設けた。	・写真展自体は好評であった。 ・実施場所がターミナルビル内であること、作品のテーマも空港とは無関係のものであり、指定管理の自主事業としてはそぐわないのではないかとの意見が社内よりあった。	左記の社内意見を踏まえ、R2dは自主事業としての実施は取りやめることとした。	自主事業としての扱いからは外すが、会社としては今後も実施を検討していく。
08	空港内高台からの航空機離着陸と夕日鑑賞会	空港内の高台となっている場所は景観が良いが立入る機会がないため、有効活用できないかという意見が社内から上がった。	左記の意見を取り入れ、R31dに本案件を企画・実行した。 参加者の安全確保には十分留意した（コースへのガイドロープの設置、事前のコース除草、開催時期の検討など）。	参加者数が定員15名に満たなかった（9名）。原因として、告知方法に問題があったと考えられる（募集時に「写真撮影会」と銘打ったことで、敷居が高くなってしまった）。 夕日も見られることを想定して時期・時間帯を決定したが、夕日を見れらる位置ではなかった。	告知の際に、イベントの目的等を分かり易く示す。 夕日を見ることが目的から外れたことで、開催時期・時間帯の変更が可能となるため、内容を再検討する。	
09	発生材の堆肥化	空港の緑地管理業務の除草作業にて発生する草は場外へ持出し処分しているが、廃棄せずに有効活用する方法を検討してはどうかという意見が社内から上がった。	左記の意見を取り入れ、R31dに本案件を企画・実行した。 廃材の有効活用という目的は長期継続することで達成されるものであるとの考えから、継続するに負担とならないような企画とした。	本年度は堆肥を作成するにとどまり、その出来栄えや継続性についての検証には至らなかった。	・H31dに作成した堆肥を実際に使用し、出来栄え検証をする。 ・併せて２サイクル目の堆肥作成を実施する。 ・両者の結果を踏まえ、今後の継続可能性について検討する。	

平成31年度　八丈島空港の利用についてのアンケート

		Q1						Q2							Q3
	回答日	性別	年齢	住所	利用目的	利用機体	利用状況	電話対応	窓口対応	空港使用料金の徴収事務対応	スポットの分かりやすさ	空港施設の使いやすさ	空港施設のきれいさ	全体の満足度	自由記入欄
1	2019/8/3	男	40~50代	島外	仕事	小型機	着陸	5	5	5	3	5	5	5	あり
2	2019/9/10	男	40~50代	島外	仕事	小型機	着陸・停留	5	5	4	4	4	4	4	あり
3	2019/11/5	男	40~50代	島外	その他	小型機	着陸	5	5	5	5	4	4	5	
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															
20															
21															
22															
23															
24															
25															

Q3 自由記入欄コメント
- スポットが若干わかりにくかった
- 支払方法を現金以外もお願いしたい

経営基盤計算書

（単位：円）

		27年度	28年度	29年度	30年度	31（元）年度
経営資本		745,954,337	901,021,097	991,235,297	1,038,520,026	1,442,219,584
	資産合計	991,038,493	1,089,716,114	1,104,571,778	1,135,601,074	1,571,166,154
	建設仮勘定	0	11,096,703	25,530,000	26,072,200	57,572,200
	投資等	245,084,156	177,598,314	87,806,481	71,008,848	71,374,370
売上高		489,104,441	604,426,484	598,203,834	599,685,264	611,296,374
営業利益		48,309,200	76,190,235	50,629,697	44,939,725	58,013,673
流動資産		514,196,823	685,051,127	726,025,944	766,384,028	680,287,766
固定資産		476,841,670	404,664,987	378,545,834	369,217,046	890,878,388
流動負債		61,843,677	102,971,993	80,108,119	86,447,487	299,651,547
固定負債		54,503,593	56,947,893	58,880,793	52,095,951	246,433,621
負債合計		116,347,270	159,919,886	138,988,912	138,543,438	546,085,168
資本合計		874,691,223	929,796,228	965,582,866	997,057,636	1,025,080,986
固定負債・資本合計		929,194,816	986,744,121	1,024,463,659	1,049,153,587	1,271,514,607
負債・資本合計		991,038,493	1,089,716,114	1,104,571,778	1,135,601,074	1,571,166,154

営業収益（a）	489,104,441	604,426,484	598,203,834	599,685,264	611,296,374
業務費用（b）	440,795,241	528,236,249	547,574,137	554,745,539	553,282,701
（営業利益）（a）－（b）	48,309,200	76,190,235	50,629,697	44,939,725	58,013,673

	27・28年度	28・29年度	29・30年度	29・30年度	30・31（元）年度
経営資本平均値	650,747,719	823,487,717	946,128,197	1,014,877,662	1,240,369,805

		27年度	28年度	29年度	30年度	31（元）年度
1	経営資本営業利益率	7.42	9.25	5.35	4.43	4.68
2	経営資本回転率（回）	0.75	0.73	0.63	0.59	0.49
3	売上高営業利益率（%）	9.88	12.61	8.46	7.49	9.49
4	流動比率（%）	831.45	665.28	906.31	886.53	227.03
5	自己資本比率（%）	88.26	85.32	87.42	87.80	65.24
6	固定資産長期資本比率	51.32	41.01	36.95	35.19	70.06

1	経営資本営業利益率	高い方がよく、10%以上が好ましい。日本での全業種平均は3%程度で、製造業では4%、非製造業で2．6%程度。
2	経営資本回転率（回）	高いほど良い。全業種平均は0．8回。以前の数値と比べる。
3	売上高営業利益率（%）	高いほど良い。全産業の平均は4．2% （平成28年度実績）
4	流動比率（%）	流動比率が100%以上であれば、短期的な支払能力が支払義務をまかなって余りあるということで、支払余力があると推測することができる。
5	自己資本比率（%）	自己資本比率は一般的に50%前後を超えているとかなり優良、20～30%くらいでもよい印象があるといわれている。中小企業の場合は15%くらいが平均とされている。
6	固定資産長期資本比率	この比率は常に100%以下で、かつ、低いことが望ましい。